第六千七百三十九號　（明治三十九年九月十八日第三種郵便物認可）　THE KEIJO NIPPO　【火曜日】　大正十五年八月三十一日　朝刊

京城日報

（夕刊合せて十頁）
發行兼編輯人 宮館貞一　印刷人 小川三之介
京城太平通一丁目　發行所 合資會社 京城日報社

「團扇」と「足袋」
朝鮮語の扇と踏衣の轉訛
細井肇

秋の扇と捨られて——ゆかたかけに蹴きの突つかけ下駄は、大氣の鬱激な、ジメ〳〵する、ムシ〳〵する日本に特有の風俗ではあるが、やがて、水のやうな秋の冷氣とともに、ゆかたは脱ぎすてられ、うちわも押入れの隅あたりへ蔵ひこまれる——と今度はたびが入用になつて來ます。季節柄、うちわとたびの語源について朝鮮から下村海南博士へ送つた質問を掲げさして頂いて、朝鮮語研究に志ざされる方々のかうした方面の御研究にも興味をわかたれることを希望する次第です。」

下村海南先生

先生がいつも字音や假名づかひについて、既成觀念、立脚的な御意見を御發表になるのを、私はいつも敬服してゐます。そして滿腔の御同感です。先生もやはり文字の上で習慣な、どうでもいゝといつた風の、うつちやりのしかたが御氣になるからではあるまいか。さなくば自覺を御發表になる時、字音や假名づかひのいはゆるやうなき概念を御認識になり、それに拘束される現代文運の損失と後代子孫の迷惑とを慨歎されたのが動機ではあるまいかと、私自身だけで御推察申し上げてゐます。

ところで、私も、昨今、大阪朝日新聞の附錄朝鮮朝日に連載を續つてゐる『朝鮮物語』を草するにあたつて、字音と假名づかひの煩瑣なのに閉口した一人です。振假名が、かうであるか、とうであるか、かふであるか、こふであるか、くわうであるか、或は又、しやうであるか、しようであるか、せうであるか、せふであるか一向に見當のつかないのや、かんとくわんいづれが正しいのか。誤り假名にしても、えであるか、へであるか、いとひとどちらを取るべきかなど、一々字典をひいてゐては、とてもやり切れたものではない。」トンと閉口した一人です。」いつも論文ばかり書いてゐて一向馴かいものに觸る事を聯想したことのない身が、許はもないルビを付ける『物語り』などを執筆した爲、かうして夢想だにも想像しなかつた文字の暗礁にはたと乗上げてしまつたのです。

——が、意外な發見もありました。その中の二三の例を申し上げて、今後文部省臨時國語調査會委員の選定した國語字音假名遣ひ改定のやうに、發音通りに振假名を行ふやうになつた曉、全く字義の由來を解し得ないであらうと思ふところの憂心から、出來ることならば、文部省と總督府が力を合はせ、それに鮮内の朝鮮語に堪能な人々を加へて、調査委員とし、今のうちに、調査に從事しては如何との考へもうかび、御參考の一端に供したいとおもふのです。

時節柄、たびとうちわの語源から申述べませう。足袋と書いてナゼたびと讀むのか、誰に聞いて見ても從來正確な說明を與へてくれた人がありません。あしぶくろ、そくたい——どうも、たびの發音と縁が遠い。しかるに、朝鮮では、足袋の事を襪（朝鮮語でポーソン）といひます。しかし、御存知の通り朝鮮で現に常用されるブタ〳〵のたびは、內地風にいへば纏入れたびで、さらでだに鬱激な、ムシ〳〵、イラ〳〵する內地ではたびだけでもアタマが重くなるに（纏中は別として）纏入れ足袋を穿つことは——かつて穿つたかどうかは知りませんが、かつて朝鮮に倣してうがつたとしても——すぐに破れてしまつたに相違ないのです。然るに、現今では用ゐませんが、今こそ數十年前までは、このボソンの下に（足へ直接に）別に踏衣といふものをうがつてゐた相です。遠道をする時などは、この踏衣（この頃靴足ではてゐる足袋の様に薄くなく厚いひとへのたび）を紐をつけて股間から腰部へ釣り脚匣（脚匣へ角な布切をあてる）をあてたものです。脚匣が脚絆となつたは暫くおいて、タップイは朝鮮語で、踏と衣をつゞめて、タップイと呼びますが、正確なタップの振假名はタフです、イの振假名はイです。タフブイは、日本に……イとなります。即ちタビとなります。……し內地へ渡りましたが、ステーションのローマ字で示された驛名が、支那は頂苦しく、朝鮮も頂く、日本に至つて輕くなる同字同音のものを澤山に見ました。そこに大陸と半島と島國の、天氣地氣——ひゐては民族性——の相違を見出しうることと存じます。足袋をたびと讀むのは、日本では、タテにして見ても横にして見ても無理とおもひます。足袋をたびといふのは明白にタップイの轉訛です。」納付を內地では『ノウフ』と發音しますが、正確な振假名は『ナフ』です。朝鮮では納を『ナツ』『ナプ』即ち『ナップ』と讀みます。十も內地では『ジユウ』と發音しますが、正確な振假名は『ジフ』です。朝鮮では濁音が下になつて十は『シブ』です。われわれの少年の頃まで、ズボン下に類したパッチがありました。ボタンがひもであるだけの相違です。私達は十七八歲までそのパッチをうがつてゐましたが、朝鮮では現に同様のものをパチと呼びます。」

次ぎに、團扇を內地ではうちわと讀みます。小學校の先生達は、生徒から聞かれでもしたら從來どんな風に答へてゐたことでせう。これも足袋のたびと同様に、何としても無理な讀み方です。朝鮮では扇の事をヂッチエと呼びます。ヂが、ウ、チエがチワに轉訛したゞけに過ぎません。」

私は、以上、二三の例を擧げるにとゞめ置きますが、かうした內鮮語源の同一な例證はその道の專門家の說察を煩はすならば數へ切れぬほどでせう。かうした研究は、今にして行ふにあらざれば他日殆ど證察の機緣すらも失ふに至るなきやを憂ひます。感じたまゝを申し上げます。今、物語の觀稿執筆のため、非常に時間を惜んでをります。忙中閑論御免これ祈る

京城日報記念號と 百大名家の小評論
九月一日より連載す

九月一日より發行する本紙第二十周年記念號紙上には政界實業界その他あらゆる方面の代表的名家、大家よりの朝鮮論文の寄稿を掲載するが、特に本社東京支局においては、京城日報創刊廿周年を機會とし

一、朝鮮統治の實績　一、産業の開發　一、教育の振興　一、內鮮融和
一、朝鮮の印象

等に關する忌憚なき批判所見を求め左記百六余名家の回答に接したので、記念號紙上に掲載する。」嚴正な諸大家の小評論は蓋し記念號紙上絶好の好讀み物として推稱すべきものであります

小島德彌	松岡正男	小杉未醒	與田利作	石本惠吉	前田河廣太郎
芝染太郎	新居格	小野賢一郎	巖谷小波	野口雨情	西山哲治
宍戸左行	中里介山	江原小彌太	三輪田元道	沖野岩三郎	澤柳政太郎
白井喬二	三島章道	帆足理一郎	佐々木照山	小笠原長生	横山勝太郎
松崎天民	永井郁子	眞鍋嘉太郎	稲原悦二郎	仲木貞一	廣池千九郎
幸島竹松	加藤久米四郎	賀田直治	澤田謙	畑耕一	小西和
矢田挿雲	後藤靜香	奥野庄太郎	小田道兒	松本君平	松原一彦
千葉胤義	小野秀雄	高橋眞夫	長田幹彦	鶴田東陵	山口金吉
志賀直哉	樋崎觀一	畑山專太郎	平沼淑郎	江渡狄嶺	加藤一夫
藤原久滿吉	辻潤	鈴木文史朗	上田貞次郎	清水文三郎	細木原青起
高畠素之	深作安文	永代靜雄	生江孝之		

筏夫の生活
鴨綠江を下りて
（五）　山岸貢

◇……旱魃の時農民は雨乞ひに蹴火をする習慣がある。白頭山登りで篝火をすると雨が降る事が決して迷信ではないやうに思つた。營地につくと一行の眞ッ先にするものは焚火である。山の中の寒さと、一夜の寝床である地面を暖めるため、または食事の用意はすぐ焚火をする。焚火は太い落葉松を惜氣もなくきつて生木のまゝにたく。火が炎々と燃えて天をもこがすやうになると、必ず沛然たる驟雨がやつてきて篝を撤きました。」

◇……第一の壯觀たる虛頂鎭でも大ぎ〳〵の神武城、無頭峰でも夜は必ず雨であつた、焚火を終夜するから雨がくるのだと說をなすものがあつたが、この焚火がなければ寒さにわれらは死んだ事であらう、虛頂鎭上の夜は攝氏の五十度以下、神武城、無頭峰は四十度位であつたから

◇……山の中の生活では迷もすると、いわれごとが强くわれらに迫つた、山に船は禁物だとの言葉がある、白頭山は男の山で船は陰性のものだから合はないと昔からいはれて居た一行の目的は學術探檢であつたから、千古の謎にとざされる天池をさぐるために、鑑艦の白頭丸といふ船を用意していつた、大きな船を馬に積んでいつたので、人夫達は『お山があれる』と恐れてゐたが、この恐れが眞となつて、每日山に暴風雨がきた、からだがびつしより雨に濡夜ぬれながら寝ねばならなかつた。

◇……『船を捨れば山が晴れるよ』と豆鐵砲の人夫頭がいふ。この人夫頭は古い火縄銃をいつも肩にかけてゐた、その彈丸には、大豆が入れてあるので、われらは豆鐵砲と呼んでゐた。鉛がたくさんあるので豆を入れてあるのだといふ說明である、豆鐵砲にうたれる獸は浮かばれぬであらう。豆鐵砲にいはれながらもわれらは船を捨てかねた、祭紙の水をたゝえた明鏡の如き天池に船を浮かべる壯を思ふて、霖雨とたゝかひながら行つたのである

◇……山巓を極めたのは八月三日の朝であつたか猛烈な霖雨であつた矢のやうに雨の一粒一粒が皮膚を刺した全身針のやうな雨をあびて山巓にたどると、天池は波がさかまいて居た、船を浮かべるのは斷念して、山上に放棄して下りると、不思議にも連日の暴風雨はあがつて、あか〳〵と輝く空をみる事が出來た、『船を棄てたからだ』と豆鐵砲が鼻をふくらせた。

◇……惠山鎭から無頭峰まで二十八里は迷宮のやうな鬱蒼たる森林である、斜陽は間調にけぶつて雷鳥などの鳥が怪しくもさへづつてゐるのである。この森林の靜寂こそは創世紀時代の深い沈默をそのまゝに取殘したもの、全くの世を隔てゝ見る事の出來る情趣である

◇……內地などではこんな奥深い森林は見られぬ、無頭峰は沙漠と森林帶の境をなし、峰から山巓まで四里は大沙漠である、輕石がごろ〳〵して居る、火山灰で足がいたい、浮石に寂莫たる空洞の音をたてゝ進めば山巓に達する。」

◇……山巓は圓頂錐斜、ふくよかな山肌は兵使峰、大正峰など五座を擁し、その中央に千古の雰をとかした一碧の鐵鎖を掘いてゐる、これ天池湖、常に妖氣をふくみ見る者に凄壯の感を與へる。

◇……妖美な非現世的な景趣こゝをよそにしては他にない獸である周圍二里卅四町山巓から一里を下らねば湖畔にたとれないのである

耶蘇の像……◇
永登浦 安達蘇霊

泪目に一往寄し蚊遣香
瓜小屋や晃の軒の聖冠
岸の人ヨハネの如し夏の川
聖堂の如く道入りぬ夏木立
夏館や薇隆山の耶蘇の像
月の友二人となりし麥茶かな
釣鐘の麟過しき安居かな

修道院にて三句

紹羽織や懺悔室の扉見て通る
リラ畑に黑衣の處女の納涼かな
醫客やリラの畑の夏の暮

大阪短期歩み
大阪短期取引

◇教員志願者の大福音・獨學で正教員になれる絶好機會は正に去らんとす◇

特典 師範講座 打切

本會に集まる信頼

小學校教員の不足、新しき有資格教員の需求は全國的である。此教員養成所として全國師範學校の名ある本會に入れば、六ケ月の短時日と金五圓の小會費（九月五日迄の入會者に限り）で毎月二百餘頁の講義錄を手にしつゝ最新式の教授や實際的の檢定模擬試驗を受けながら正教員の學力が完全に得られる。小學校義務教育年限延長を前にして、この特典期間中に本會に入らるゝ事を切に天下の小學校教員志望者諸君に奬める。

會長 東京市學務課長 藤井利譽先生
學監 東京高等師範教授 日田權一先生
東京女子高師教授 金子彦二郎先生
講師 東京兩高等師範學校 教授教諭 十二氏

東京神田錦町一ノ一九 小學校教員養成會 振替東京七五〇五五番

九月五日限り打切りの特典內容
（一）入會金の全免……打切後は金壹圓を要す
（二）學費免除……九月五日後は七名以上新入會員を紹介した方も學費免除の特典は與へられません
（三）學費の低減……全學期前納者金五圓といふ特典も九月五日限りで打切ります
至急入會さるゝかハガキにて內容見本の無料贈呈を申込み速刻決定されよ

科學画報 九月特輯 天体驚異號

太陽研究
太陽の正體は何？ 理學士 關口鯉吉
僕の見た太陽の黑點 小田原中學 柏木一郎
僕の太陽黑點の觀測 小錦林學 山本進
古代支那の黑點の研究 理學博士 新城新藏

最近火星の消息 京大天文臺 中村要
十月に再び接近し來る謎の星火星の最近消息、運河や極冠の正體詳細

天體望遠鏡の發達 理學博士 山田幸五郎
隱れたる天體觀測家の群 一記者
アインスタイン塔見物記 菊池麟平

彗星の形彗星の光 理學士 神田茂
古來天下大亂の凶兆と恐れられた天界の漂浪者の正體は詳細

他の宇宙系の話 理學博士 山本一清
偉大なる宇宙の構造を物語る一大雄篇、興味津々、近來の好讀物

地軸の歪と緯度變化 理學博士 木村榮
月の世界の最近消息 岸田健治
若し眼が望遠鏡なら…… 森威光

海洋奇談 紛失する新嶋 理學博士 渡邊萬次郎
忽然として海中に浮びより忽ちに沒し去る新嶋前出の珍物語

グスに役立つ實用記事
小型電氣機關車の作方（家庭工作）香西俊
ループアンテナ應用レフレックス 宮里良保
理想的な天體望遠鏡の作り方 中村要
秋植球根草花と其育て方（園藝）淺川英一

メタン瓦斯の作り方 服部一朗
最も經濟で有効なメタン瓦斯發生器の作り方詳細、萬人必讀

鐵道常識 鐵道信號物語（旅行者の是非心得べき事詳解）野村正俊
木に瘤を作る虫の話（自然觀察の寄生蟲の話）三好浩太郎
赤い酒の一代記（甲州の葡萄酒製造法を物語る名篇）大町芳文

本號特價八十五錢 送料四錢
東京神田錦町一ノ一九 振替東京二三九九六 科學畫報社

品質本位確實 迅速價格低廉
御注文は迷はずに
畑硝子製造所へ
京城古市町 電話本局七四六番 振替京城一〇三八三番

初期結核療養所
呼吸器病專門
山陽線虹ケ濱 虹ケ濱病院
病室白砂青松ノ海濱ニ介在

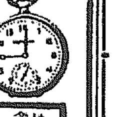
大正十五年度版愈出來
◇紙數八百五十頁 石版刷美麗 ◇定價金貳圓五十錢 ◇送料金二十錢
全國男女師範學校入學試驗問題各科模範解答
本書は本年施行せられた全國一百校の入學試驗問題を集め親切なる解答を試みたものである。師範學校の入學試驗を受けられる人々には何を措いても本書を求めねばならぬ準備書であり、參考書である。

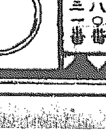
大正十五年版大歡迎 四版賣切 五版出來
◇定價壹圓卅錢 ◇紙數五百餘頁 ◇送料金八錢 ◇表紙石版刷美麗
全國中學校女學校入學試驗問題集
本年度の中學校高等女學校の入學試驗問題を見る時、その形式が著しく變つたことを知るでせう、殊に最近從來の參考書にのみ頼つては來春の入學試驗に合格することは困難です。本書は實に眞剣に皆さんの實力をつける最良準備書であります。

發行所 東京市神田區表猿樂町二 振替東京七五七番 南光社

東京電氣株式會社 神奈川縣川崎市

京城旭町二丁目八番地
外科 皮膚科 瀨戸醫院
瀨戸潔 電話本局一四九八番




時計 貴金屬 銀鍍品 寫眞機及材料一切 幻燈器
株式會社 大澤商會京城支店
京城本町壹丁目 電話本局長二六二番 長三三九番 長四八〇番 振替京城三三一番

本店 大阪市東區瓦町二丁目
株式會社 山口銀行
京城支店 京城府黃金町二丁目
資本金五千萬圓
社長 山口吉郎兵衛
支店 東京 大阪 名古屋 京都 神戶 岡山 福岡 御影 和歌山 秋田 外全國四十一ケ所

大久保商店

シーズン來る！
運動具・服裝類は
ケイリンへ

【型錄進呈】
電話 一八一番 大和町七番地
鷄林商事株式會社運動具部
振替京城五五三三番

京城日報

保險に關する法規

一

このごろ片岡總督は保險行政統一の實を擧ぐべく、殖民地における生命保險法令の實際と會社側の改善希望とに關し生命保險會社協會に諮問するところありそれに對し協會は種々議をかさねたる結果それ／＼案を具して答申した。朝鮮に關する限りにおいても二三の事項が審議中に見える。即ち（一）朝鮮に支店を置きて業務を營む場合は朝鮮會社令により煩瑣なる監督を受けざるべからざることへ（二）責任準備金に關するものを除き他の一切の統計は內地人と朝鮮人とに區別して作成提出を命ぜらるゝことあることゝいふのであつて二項のいづれもに對し相當緩和を要望して居る。尤も後者の統計に關するとは人手の足りない支店事務所としては面倒すぎるであらうとおもはれぬでもないが、しかも擴大したことではなく當局側と會社側と双方の直接執務者の話合だけでさへも何等かの緩和策はあらうといふものである。」

二

朝鮮においては保險會社に關する特別の法規を缺いてゐる。ただ朝鮮會社令があつて、これはすでに大正九年四月限り廢止されたけれどもなほ保險會社の如き特殊會社に對しては依然効力を持つてゐるのであるが、これにより保險會社は一切の活動を規制せられるしかしながら會社令はもと朝鮮における事業會社の濫興濫設を防ぎ、泡沫會社や幽靈會社の生るべき機會を撲滅する目的に出でたものであるから峻嚴にして、ややもすれば今日の實狀に適せざるものあらんとする。のみならず保險會社のみを對象として作り成された特別法規ではむろんないのであるから法意と現實との間、長短參差たるものあるを免れない。これ朝鮮における保險會社支店が煩さなる監督を受けざるべからずと泣訴するゆゑんであつて、監督を煩さならしめざるためにはいくらも行政的手段が有らうけれども、この根本的改正は新しき法令の來たらざる限り永久にたえないとおもはなくてはならぬ。本府當局つとにこゝに鑑みる所あり、保險に關する特別法規の立案を企てつゝありと傳へたものであるが、近狀はたして如何。

三

生命保險會社の朝鮮事業界に於ける地位は近年いちじるしく進んで來た。殊に金融界に對する關係は時に一種の闖入者を以て遇しなければならぬ有樣である。內地における保險事業はもとより人口增加文化の擴大に、伴ふて鉄々盛衰の一路をたどるのみであるけれどもしかもなほ、飽和の狀態に近づきつゝあるのだと考へねばならぬ點もあるのであつて、朝鮮における如く恰も燎原の火のやうな發展を期待することはできないのであるが、左樣なる未來を持つ朝鮮の保險事業は現在においてすでに金融界の脅威といへるまでにも資金流出を助けてゐる次第であつて、必ずしも特別法規の發生はこの金融自然の動きを抑止するものではないが、たまたまこの事象が物語る重要性に着眼すればそこに一つの特別な擁護を國法的に定め得くの無用ならぬを思はせるではなからうか。われ等決して法令の濫發を喜ぶものではない、たゞかくのごときは最少限度の制度完成欲のあらはれとして當然の希望だと信ずるのである。（釜神生）

三派三色の作戰振り

人心の疑惑を除くが急務
反對黨の陰謀に備へる爲 憲政總務の申合せ

【東京電話】憲政會は卅日午後二時本部に總務會を開き濱口總務から去る廿九日安達幹事長、若槻首相と會見した際總裁は今回のいはゆる怪寫眞事件は相當重大な結果を招致してゐるから政府はその責任を明かにすべしと忠告があり、その他いろ／＼の當面の問題につき話したと報告があつた、とつげたのち加藤顧問から松島事件長野事件等一般政治上の問題を一日も早く解決すべしと求むるところあり、次いで濱田幹事長より裁判官は憲法上獨立の地位を有し上長官もこれに干涉し得ぬから怪寫眞撮影につき司法大臣に責めはない政治問題としては個々の裁判官の態度につきいち／＼法相が責を負ふべきでなくこれは大臣の德義的進退に一任すべきで、從つて小川前法相も江木法相も責を負ふ要なしと信ずる要するに反對黨は堂々政策により政府に對抗し得ず、陰險なる方法により政府を傾覆せんとするは立憲政治を害する事甚だしきをもつて政府は一日も早く責任の所在を明らかにする要があると述べ、結局當面の問題を一日も早く解決し人心の疑惑を解くが今日の急務であるが、反對黨の畫策に對しては幹部總務共に確固たる決心を以て政策の實行に努力することを申合せ四時半散會した

減刑問題の善後措置
首相と與黨幹部の意見交換

【東京電話】若槻首相は來る二日正午、永田町官邸に憲政會總務並に幹事長を招待し午餐を共にしたる後朴烈夫妻減刑問題に關する善後措置並に明年度豫算編成の政策問題につき意見の交換をなすはず

政府に果して忠良の念ありや
皇室の尊嚴冒瀆も甚だし 政友司法部會の決議

【東京電報】三十日政友會政務調査會司法部會は怪寫眞問題につき協議の結果左の如き決議をなした

一、朴烈文子が何等改悛の狀なく終始傲岸をもつてせるに係らず是が減刑恩典の奏請をなしたる事並にその責任を過りたる事

二、是等に對し在監中特別の優遇をなしたるは皇室の尊嚴を無視したるものにしてその奏請の責任重大なると共に政府の皇室に對する忠良の念を疑ふ

三、減刑恩典の大權の發動を事前に當り是を發表したるは大權の發動に悖るものである

四、是等の諸點は皇室の尊嚴を冒瀆し國民の健全なる皇室中心思想を輕視するものにつき部會は斷乎たる措置を執らん事を幹部會に進言す

豫審廷で寫眞を盜む
外部に洩れた經路 朴烈自白す

【東京電報】怪寫眞および大逆事件の豫審決定書が外部に漏れた經路を取調べる爲二十八日千葉に向つた東京地方裁判所石田次席檢事は千葉刑務所內で朴烈を嚴重取調べたが、朴は强情を張つて自白せぬため二十九日更に取調べを續行した石田檢事はさきに朴夫妻が檢事局に送られた時取調べた關係があり、同鄕人みのことゝて急に態度を軟化し一切を自白したので寫眞は朴が昨年五月初め豫審廷で寫眞を盜み送還された豫審決定書と共に刑務所內で石黑に手交した事が判明した、なほ之につき想像以上に朴の我まゝが許され看守等も許すべからざる便宜をはかつた內情も明確になつた

醫學大會に在鮮外人も
六名出席

北京のロツクフエラー研究所において開催される第四回醫學大會に朝鮮を代表して志賀博士は廿九日京城發北京に向つたが更に在鮮外人間から左記六名が出席することとなつた

▲エージー、フレツチヤー博士（大邱）▲エチ、エス、ホイツト博士（大邱）▲アール、エム、ウイルソン博士（光州）▲フロレンス、ミユラリ博士（咸興）▲ダブリユ、エチ、チヤイスホーム博士（宣川）マクタマニス夫人（全州）

來る日を待たれる「世界の父」
朝鮮に憧れを持つ ブース救世軍大將

◇

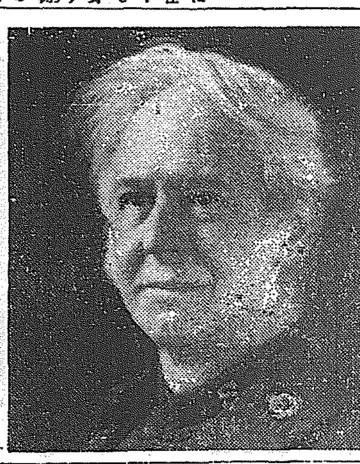
世界の父といはれてゐるブース大將が朝鮮にくる、十一月三日に入城して一週間滯在し、支那に行かずにそのまゝかへるので朝鮮視察だけに來る譯、救世軍の歡迎會も勿論であるが、各方面の公式な歡迎を受けやう、この大將の入城を心まちする樂しい話がある府外阿峴里の救世軍育兒ホームには今七十名の孤兒が暖かな愛撫をうけて愉快に暮しておくつてゐる

◇

ホームでは孤兒が世に出た時にこまらぬ樣に、孤兒に適する仕事をさせてゐる、家具つくりや漆細工などを孤兒が覺へこんでこの頃は、家具、織物、靴、野菜など立派なものが出來るやうになつた、ホームではこの作物が市場に出せるほどの出來なのでこれを廣く賣出めて收益をあげ、孤兒の生活をうるほし、又一つには職業意識も興へやうと計畫をたて、孤兒の父であるヒル少佐が各方面の人と考究の結果、ホームの前にある古建物を修繕して、ここを賣店にする事になつた

◇この修繕には二千五百圓かゝるので、これは世間一般の奇特な人の好意にまつ事にして、寄附の募集を開始した處、丁子屋の小林源六氏が千圓を投じたのを手はじめに、ぞく／＼集まつてゐるので、すぐ全部の金がそろひそうなのでこの修繕にかゝるが、この開店の日取は、ブース大將の入城を機會にやるのがよいといふので、ホームでは孤兒がその日を千秋の思ひでまつてゐる、これについてヒル少佐は語る

◇「先頃カナダで救世軍の世界社會事業大會で開かれ、私もホームから六人の兒童をつれて列席し、ホームの狀況を報告した處ブース大將は非常に朝鮮に憧れをもたれてゐました、今度の巡鮮は大將の憧れからなので朝鮮だけを目的とされてゐるので、內地からすぐ京城に來られ、すぐ內地にかへつて歸國の途につかれる譯です大將によつて賣店を開く式を行ふので兒童もその日を喜びあつてゐます



「世界の父」ブース大將

問題の寫眞は刑務所から出た

郎と森兒平岩總は未だ所在不明の爲め取調べに一頓挫を來たしたが檢事局は更に新方針の下に卅日北[illegible]

山東治については全くその嫌疑啼れ同寫眞が刑務所內より持ち出された事[illegible]

[illegible]の必要もないが第二回の同[illegible]

今年は學生の參加を許す

【東京電報】永らく紛議を釀した[illegible]旨を以て各府縣に參加勸誘の通牒を發したなほ來年度において學生の參加如何については文部省と協議[illegible]

男子の部　百米、二百米、四百米、八百米、千五百米、五千米、マラソン（二十四哩三百八十五ヤード）、八百米リレー、千六百米リレー、イハードル[illegible]

女子の部　五十米、百米、二百米、リレー四百米リレー走高飛びホツプスジャンプ

一、參加資格　アマチュアに限る

一、出場資格　各種目其の地方豫選[illegible]

一、主催者を通じて申込むこと

一、旅費滯在費は之を支給す

朴烈の容體

[illegible]中であるが朴の容體は惡化したので東京附近の刑務所に轉送さるべしといはれてゐる

本月初旬より斷食中であつた[illegible]

小委員を設けて更に眞相を調査
本黨特別委員會

【東京電報】政友本黨は三十日午後二時から怪寫眞調査特別委員會を開いたが席上元田顧問は怪寫眞事件は國家の綱紀に關し皇室とも重大關係あるから徹底的に調査をなしその責任の歸着を明かにされたいと聲をはげまして聲明するところあり出席者多數からも交々意見の陳述があつて協議の結果左の如く意見の一致を見た

一、朴烈、文子に關する事件につき政府該として新聞に傳へられるところは概ね眞相を糊塗し曖昧ならしめんとするものあり現に怪寫眞に就きても江木法相は一判事の行爲のみと云ふも立松判事は寫眞の事は僕よりも今村裁判長か立石刑事局長或は吾益檢事正の方がよく知つてゐる旨を云へるが如く容易に眞相に觸れ難き感あり本黨は更に小委員を設けて十二分に調査を遂げた上適當の對策を決定する事

騷ぐもの、氣が知れぬ
怪寫眞事件と政界の雲行 後藤子氣焰を揚ぐ

【東京電報】後藤子は相變らず政界革新普選準備運動に奔走し山梨縣の遊說をおへて三十日朝歸京するや我瑞五郎の遊說に出かけたが子は怪寫眞事件その他につき左の如く語つた

一體朴烈の寫眞問題は夫程騷ぎたてねばならぬ事かどうか、判事が被告の寫眞を寫したとて惡いと云ふ法律はないはずであるし犯罪そのものは皇室に關係のあるものであつたが、寫眞流布が何故

皇室の尊嚴 に累を及ぼすものであるか、我が皇室は飽くまで神聖尊嚴で斯くの如き事件の爲め尊嚴を傷けらるには餘りに偉大であり崇高である寧ろかゝる問題を政爭の具に供する政治家連の言動こそ奇怪千萬と云はねばならぬ、由來吾國の政治家はやゝともすれば一口目には皇室云々と言出す癖があるが是は嚴に愼むべき惡傾向である、今回の事件の眞相は余として是を詳かにしないがその寫眞を外部に流布せしめた點に官紀紊亂があり朴烈等に對し特に優遇を與へたとして是を非難するならば是は皇室關係とは全然別問題である、若しそれ

減刑恩典を 今日に至り兎角論難し奏請手續き云々するに至つては甚だ恐れ多い事と云はねばならぬ、床次君がこの問題で首相に捻込んだと傳へられるが床次君にそんな勇氣があるかなア又吾輩が本黨と通謀して何事か謀んでゐるなどと云ふ說は今までも屢々耳にするところであるが、吾輩が今度の問題に對する考へも以上の如く本黨とは異つており又左樣な黨策をやるには東奔西走餘りに多忙に過ぎその時日がないではないか、行詰つた既成政黨の連中は自ら疑心暗鬼を生じ吾輩の行動をいろ／＼想像してゐる譯でそれだけ

革新運動も 存在を認められたといふものだ。我黨の中間內閣運動說があるのかそんな暇は何にあるか、普選準備運動に急がし過ぎる我黨にはそんな政爭等などは出來ない政黨の中で中間內閣の夢を持つなどは政黨自ら疑ひ出した事を暴露するものだ、田中、床次兩總裁の會見說をした事が大分問題となつてゐるが地方の兩派は仲よくしてゐる、丁度親同志が下らぬ喧嘩をしてゐてその子供達が仲よくしてゐるのと違はない事がわかつたから親同志にも手を握らせ樣としたゞけだ床次君が斷つたといふのはうそで兩黨首とも

目下考究中 のはずである、しかしこれとても出來れば結構に違ひないが出來なかつたとて吾輩には何等痛痒はない

元老と樞府に何んと辯解する
局面を糊塗せんとして首相頭を惱ます

【東京電報】怪寫眞事件につき政府が樞密院關係よりも、より多く恐れをいだいてゐるのは元老および樞府關係である、彼怪寫眞は最初に西園寺公、山本權兵衞伯はじめ宮內省および樞府關係方面に送られた時恰も

園公の 避暑中とて公は內心驚愕の狀にたへずその寫眞の眞僞を政府側に確めたことがある、その說明に當たり若槻首相は如何なる內容を以てしたかは窺知し得ぬが恐らく首相は赤裸々な內容を示さずして江木法相が專ら之れを以て僞造なりと說明した如く首相もまたこれを僞造なりとして園公に回答した如くである、單に園公に對してのみならず樞府以下各方面に對しても又、同樣僞造であるとの一點張りで事件を糊塗せんとしかくして立松判事を退職せしめて

事件を 有耶無耶に葬り去らんとしたものらしいが園公の避京中牧野內府、一木宮相、山本伯等の園公訪問ありこれ等については御下問の範圍の協議であると云ひ又は單に久濶を敍するものと解されてゐたがしかも怪寫眞問題の勃發した今日においてはその訪問の眞相も漸次判明して來たやうであり、この問題のためこれ等の間に協議が行はれたものらしい、かくして僞物の一點張りを以て局面を糊塗せんとしたものが今やその眞相暴露と共に當然園公以下

各方面 に相當諒解の要がある譯であり、若槻首相は如何なる言辭を以て前言を取消さんとするか、首相はこれに甚だしく頭を惱ましてゐる模樣である

掘り出される貧家の秀才
全國の育英事業團體の力を借りる文部省

【東京電報】文部省に於ては從來の秀才をして教育の恩惠に浴せしめるにつきその方法を研究調査中であつたが取敢ず全國の育英事業團體の力をかりこれが目的を達することとし目下具體案を作成中で近く文部省から訓令を發することゝなつてゐる、最近の調査によれば每年全國小學卒業者總數は約百六十萬で優良卒業者は十八萬八千以上に達してゐるがその內十六萬三千は上級學校へ入學し殘り二萬五千はその機會を失はれてゐる

問題の新潟農民學校
一日から開校

【新潟電報】問題の木崎農民學校は縣當局の彈壓にかゝはらず豫定の如く九月一日開校式を擧げるに決した、當日は郡下農民組合員は大擧してこれに參列すべく三萬余に上ると豫想されてゐる、木崎村以外の盟休兒童は農民組合員の出張監視の下に一日から授業を受けることゝなつてゐる

改革派勝つ
無事に終つた 朝鐵株主總會

【東京電報】朝鐵第二十一回定時株主總會は三十日午前十時半より有樂町鐵道協會に開會

先づ渡邊社長座長席に着き營業報告書、財產目錄、貸借對照表及び損益計算書を承認し、次いで政府補助金及び利益金處分案（配當年八分）を可決した後朝鮮水電寄贈金十五萬圓は別途積立金とする事とし、監査役一名補缺選擧を行つた結果東拓を代表し同社理事岡田信氏、選任され前監査役尾崎敬義氏に慰勞金贈呈の件は重役一任に決した、次いで問題の取締役全員任期滿了につき改選を行ふ事となり、座長の指名で鈴木寅彥、鈴木萬次郎、長谷川太郎吉、渡邊定一郎、渡邊嘉一の五氏詮衡委員となり別室で協議の結果夕刊六面所報の十名の取締役を詮衡し之を總會に諮り異議なく既報の通り承認した

當日は非改革派前山久吉氏以下缺席した爲一株主が今後內紛を生ぜぬ樣注意されたいと希望があつただけで別に波瀾なく午後零時二十一分散會した

拂込實現か

取締役改選の結果大川平三郎氏が社長に就任したので同社ではいよいよ上期拂込みを徵收する模樣である。右はかねて大川氏は拂込派の主腦として拂込を主張してゐたのであるが前山派は拂込尙早を唱へて反對してゐてそのまゝとなつてゐたが大川氏社長に就任すれば拂込みは實現するものと見られ一株五圓見當說が高い

要請あれば湖南援助
大部隊を送る 張作霖のはら

【北京廿九日發電】張作霖は軍隊整理、地盤分配政局維持等の爲愈いよ／＼入京に決したが、吳佩孚より湖南援助の要請あれば奉軍の大部隊を派遣すべくすでにこれが內意を張學良に傳へたといふ、張宗昌、孫傳芳軍は吳の急電に接し湖北防備に當たるべく近日中南下に決した

軍艦利根漢口へ急航
居留民の保護

【上海廿九日發電】確報によれば吳佩孚不利あらず北伐軍の前進猛烈なるため漢陽武昌方面の人心は恟々としてゐる、ハンカオにある避難民は續々租界に出る形勢にあるので居留民は目下警戒中である、なほ武漢方面が危機に瀕したゝめ上海駐留中の軍艦利根は在留民保護のため二十九日午後六時ハンカオに向け急航した

炭坑夫聯盟決裂の兆

【ロンドン廿九日發電】英國首相チャーチル氏と炭坑夫代表と會見が決裂して以來坑夫間に多少疲勞の色が見え、二、三地方の炭坑夫組合は近く炭坑夫組合聯盟を脫退すべしと報ぜらる

總督一日歸城

目下仁川別莊に靜養中の齋藤總督は一日朝夫人同伴歸城すると

醫師試驗施行

醫師試驗規則第一條の規定により大正十五年十月十一日より京城醫學專門學校において醫師試驗を施行する旨九月一日付告示されたが試驗を受けむとする者は同年九月二十日までに醫師試驗規則第六條の願書、添附書類および寫眞を總督府警務局衞生課に提出すべし

しなば茶

松島事件、陸軍事件と引續いて騷々しい事件をひき起こしその事件さへまだ鎭火せぬ矢先にこの頃では又々怪寫眞事件が火の手をあげる▲朴烈事件をさばいた功績は決して少しとせないのに、その功績が怪寫眞事件と縺れになりそうなのは返す返すも遺憾であらう▲何はともあれ政治季節にかくも事件を次ぎ／＼と抉出されては解散の材料が多くするばかりで▲結局來たるべき議會は解散を斷行し、選擧に依々天下に問ふの外はないといふことになるのではないか▲して見ると本年の產米增殖計畫は何といつても濁潮にのつて彼岸に到着した感があるが、さて來年度の鐵道第一主義はどうやら逆潮のうき目にあひそうな感がある▲總てものごとは人氣が高潮し、油ののつた時期であらねばならぬが、鐵道第一主義が來年度お流れになりそうなのはまことに殘念▲ついでは土地改良局の一局新設案も一年延期といふことにならうが、そうなると局長候補の安達君も一年延期りだ▲だが然し朝鮮で一番困るのはこの解散風、その影響甚大なるは安達君一人のみならんや。

各地の溫度
三十日正午

上海	七八・八	青島	八〇・六
奉天	七五・二	長春	六一・〇
仁川	八二・四	大連	八〇・六
雄基	六九・八	木浦	六六・二
江陵	八六・〇	元山	八二・四
京城	八二・四	釜山	八四・二
東京	八六・〇	新潟	八〇・六
		下關	八七・八

除權判決

岐阜縣郡上郡下川村大字上米田村下飯田十二番戶　申立人　石井吉五郎

京城府貞洞十一番地　右代理人辯護士　片岡介三郎

一、株式會社朝鮮殖產銀行債券第二回[illegible]券第二〇二號及第二十六回[illegible]第二〇三號以降利札附一利息年七分五厘大正十二年三月一日發行最後ノ所持人

右申立人ノ申立ニ付大正十五年一月七日公示催告ヲ爲シタル處其期日タル大正十五年八月十八日午前九時迄ニ權利ノ屆出及證券ノ提出ヲ爲シタル者ナキニ依リ申立代理人ノ申立ニヨリテ前記證券ノ無效ヲ宣言ス

大正十五年八月十八日

京城地方法院

準禁治產宣告

全羅北道高敞郡茂長面城內里百四拾貳番地ノ七　梁判四　明治參拾七年八月四日生

右ノ者ニ對シ同所梁容春ノ申立ニ因リ浪費者ト認メ大正十五年八月二十四日準禁治產ノ宣告ヲ爲シタリ

大正拾五年八月二十四日

全州地方法院井邑支廳

社債利子支拂廣告

本社々債利子第九回支拂ノ儀左記ノ通リ取扱可致候間利札引替ニ御受取被下度候

取扱期間　大正十五年九月一日ヨリ同九月五日マデ

取扱場所　殖產銀行京城本支店、大田、清州、鳥致院支店　漢城銀行京城本支店　大田電氣株式會社本店　明石市　明石銀行、五十六銀行　神戶市　電氣商事株式會社

右取扱期間經過後ハ大田電氣株式會社本店ニテ支拂可申候也

大田電氣株式會社

商業登記公告

[illegible]

平壤地方法院

商業登記公告

[illegible]

全州地方法院井邑支廳

法人登記公告

平昌金融組合（變更）大正拾五年四月拾八日總會ノ決議ニ依リ目的中第五號ヲ左ノ如ク變更ス[illegible]

右大正拾五年八月貳拾參日登記

京城地方法院平昌出張所

法人登記公告

長水金融組合（變更）[illegible]

右大正拾五年八月貳拾日登記

全州地方法院長水出張所

法人登記公告

江西金融組合[illegible]

右大正拾五年八月二十四日登記

平壤地方法院江西出張所

商業登記公告

野村林業株式會社（支店）[illegible]

右大正拾五年八月拾五日登記

京城地方法院平康出張所

平壤土產

樂浪文化を參考として新案せる珍菓

樂浪萬壽　樂浪落雁　樂浪煎餅

下江黃金堂　平壤（電話三〇三番）

朝鮮銀行

本店　京城

支店出張所

內地　東京、大阪、大阪西區、神戶

朝鮮　釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、淸津、會寧

滿洲　大連、旅順、營口、遼陽、奉天、奉天新市街、長春、安東縣、開原、哈爾賓、傅家甸

支那　上海、靑島、天津

露領　浦潮斯德

米國　紐育

右ノ外倫敦、巴里其他內外國要地ニ銀行ト取引契約有之候

總裁　鈴木嶋吉

耳鼻咽喉科專門

坂井醫院

醫學士　坂井清

入院御隨意

診察時間　午前自九時至正午　午後自三時至六時

電話　醫院本局一六四八二　自宅本局一六七五

京城南大門通日本生命ビルヂング

茶代廢止

哈爾賓 埠頭區 長春

名古屋ホテル

入浴御隨意

室料　金參圓乃至金拾圓

食料　（朝食金八十錢　晝夕食金壹圓五十錢）

貳食附一泊　金四圓乃至金拾圓（三食附一泊）金貳圓

團體五十名以上百有餘名の御宿泊設備完全

◇實質的經濟主義を信條とす

◇歐露滿洲旅行の際は各露西亞ダンス場へ御案內

◇客室は西洋式及び日本式の設備完全

くすりは山岸

京城府本町一丁目

藥種・賣藥・工業藥・卸・小賣

醫療器械・化粧品

合資會社山岸天佑堂

營業分類

藥局（電話二〇一四）

卸部（電話三一七六）

通信販賣部（本局三六二五）

分店（二八九六）

振替口座京城二〇三番

每月營業月報發行

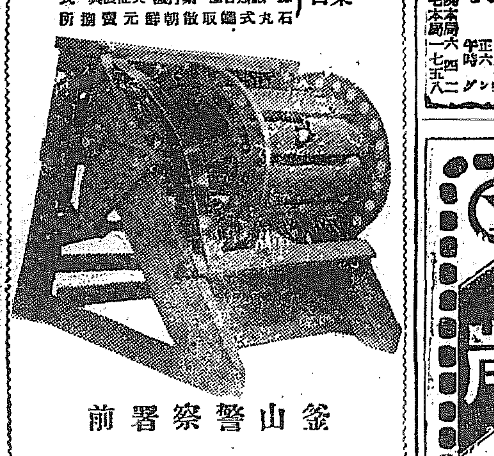
營業課目

俵式脫穀機 和野號製造元

製繩機・除草器・大豆粕粉碎器

鋤・鎖類各種・籾打機・其他農具一式

石丸式取散朝鮮元賣捌所



釜山警察署前

俵農具商會

悲壯なる覺悟を以て 宿敵決勝戰に相見ゆ

全州軍の雪辱成るか 慶熙三度連勝するか

愈よ決勝戰の日が來た。第一日に三菱、釜山、咸興の三強敗れ、第二日に大邱、龍鐵の兩豪がついえた。健闘力戰の功むなしからず最後に選まれたものは湖南代表オール全州と、前年の覇權保持者慶熙倶樂部である。一は鮮北代表全大邱を八對零で一蹴し、一は全鮮一と折紙をつけられてゐる龍山鐵道軍を十一A對三の大差を以て屈服したのである。この兩雄は偶然にも昨年決戰で相見え、夕やみの底に大白熱戰を演じ十對八で八回のコールドゲームとなつたのであつた。しかも六回までは八對五で全州軍がリードしてゐたが、七回に慶熙三點を奪還して同點となり、更に八回に慶熙二點を入れて十對八となる日沒の爲にコールドゲームとなつて慶熙遂に優勝したのであつた。

今回は偶然にも兩軍再び決勝戰で相見えたのである。全州に取つては大事な雪辱戰である。しかもプレーヤーは新進の名選手數名を加へ、打撃に猛を加へ、守備にあざやかさを増して居る。石井大將の言は「全州は確に昨年よりは數段の實力を加へた」と評して居る。これに對する慶熙は、最近、鐵大と大邱商業に敗れたゝめ、實力の低下を問はれて居る際であるから、一軍の戰士はすでに一ケ月前から合宿して、連日猛烈な練習を積み、ために南木主將は指を裂いて出場が出來なくなつた。きのふの對鐵道戰は慶熙の興亡この一戰にあつたのだ。同軍のナインは一戰の惡評に對して悲憤の涙を呑んで今日を待つて居たのだ。果せるかな一軍の意氣は凝つて、龍谷を主將代理とし、傷つける猛將城を三壘に起用して強敵鐵道に當たつたが打撃不振を酬へられて居る同軍は、猛然と蹶起して打撃力を發揮し、龍田、大井の兩投手をノツクアウトし、各イニングにおいて、巧にチャンスをつかんで敵軍を壓迫し、見事大勝して鐵道軍のファンを驚殺したのである。負けてはならぬ雪辱の戰ひ、慶熙軍長驅して一擧強敵を屠ふらんとする湖南の雄と、誓つて三年

連勝の霸をになはん

とする慶熙倶樂部の一戰こそ、眞に壯烈を極めるのであらう。第三回全鮮野球爭霸戰の運命は、今や兩雄の掌中に握られて居る。勝運はいづれを見舞ふぞ！その戰ひはけふ三時から開かれるのである。

全州打撃力を發揮し 慶熙大敵を屠る

滿場の大觀衆を熱狂させた きのふ準決勝戰

第二日の準決勝戰は、午後一時からオール大邱對オール全州、午後四時から龍山鐵道對慶熙倶樂部の試合を行つたが、大邱對全州戰は全州軍猛打を浴びせ、田中投手の好投と相まつて八對零を以て悠々大勝し、天晴れ優勝候補の面目を發揮し、大邱は前日釜山鐵道を屠りながら、惠まれぬ試合に泣いた。次いで鐵道對慶熙の一戰は事實上の決勝戰と見られてをり兩軍後援者の後援により試合前から殺氣横溢しフリーバッテングやシートノックに至るまで一球一打に歡聲の嵐が交へられた。試合は劈頭から打撃戰にはじまり慶熙三點を先取して無勢を鞭くれば鐵道も又猛烈な追撃を試み二回表に二點を奪還し、滿場は極度な昂奮に戰慄して居た。その後兩軍よく打つたが、鐵道軍は高橋の球を自由に打ちまくりながら、タイムリーヒットがなく、加ふるにタイムリーエラーが續出し、遂に十一A對三の大差をつて不覺の敗を取つた。實に鐵道軍にとつては、戰功赫々たる最近の戰史に一汚點を印したわけである。戰ひは時の運とはいへ、あまりにみじめな敗戰に選手は撫然として戰跡を顧みるばかりであつた。全盛を唱ふる同軍の敗退は、同軍の涙をそゝるものがあつた。

野球寫眞畫報

（上）慶熙の第一打者鈴木が龍田のワイルドピッチで本壘を襲撃し鐵砲丸の如く飛び込んで最初の一點を得たところ（下）會場前の滿員電車

試合評

顧問 石井生

大邱對全州

大邱は昨年は優勝候補といふ呼聲にわざわいされて苦しい試合をしては自縛した感があつたが本年は大部のんびりと活動した故か釜山を破りあわよくば全州をも甘くやらんと試みた兩軍の守備力を比較すると捕手より投手を通して遊撃中堅に至る中堅線上に於る役者の質に於て大邱は中堅は同等とするも遊撃に於て格段の相違を示しておつた

◇坂戸なき大邱の內野は前日の夫とは全く實力を低下し獨り才野捕手猛闘すると雖も相手役を缺くの感があつた全州は相當の馬力もあり且つよい參謀を控へておるので昨日も今日も悠々たる無敵のない試合をしておつた昨日觀察せる如く田中猛投手は

意氣だけで十分だ

全州對大邱の試合は回を重ねる毎に大邱に非と見えるや大邱軍の意氣や悲壯なものがあつた、才野捕手の姫きスネアテもプロテクターも除いて肉彈的な意氣だ、負けてもよい、われ等はその意氣だけでモウ十分だ

鐵道對慶熙

この試合は三對十一の大差で慶熙の占むる所となつたがその實力は共に斯の如き懸隔の示すが如く違ふものではない。もしこの兩チームを角力に例へんか、鐵道は大象出羽ケ嶽とし慶熙を小兵大の里の手取りを以てするのことが出來る今日の試合は出羽ケ嶽の踏み切りの如き觀があつた、もし兩軍の野球上の條件をあげればその打撃力に於て龍山は遙かに慶熙に優つており慶熙の最も得意とする走力は共に龍山も同じ程度に持つて居り而して投手力を論ぜんか高橋投手に對し龍山の三投手は皆慶熙の打力を封ずることは容易に出來るスタッフを持つておる。

◇試みに統計的に示せば、鐵道は安打十二、敵失二合計十四の機會を作つて居るこれに比して慶熙は六安打十一エラー合計十七の機會となつて、十一の得點を得た然るに龍山は十四の機會に對し僅かに三點しかとり得なかつた此邊が野球の面白味で必ずしも一プラス二が三にならない所以である、龍山方に對して何か野球技のデリケートな部分が不足してゐるのではないのだらうか

◇第一回第一打者今岡君第一球を安打して一壘を踏み次打者西村君のつよくストライク二つをバントせずに見逃しつゝストライクワンボールに至つて中飛すこの時一壘走者は二壘に盜壘を企てたのがファーストチャンスに屬する最善の法戰ではないだらうか

◇代つて慶熙無死滿壘を作りこの時變から藤田投手は動搖しておつた増谷君のピーゴロをハンブルし鈴木君の投手前のゴロをとつて本壘に暴投したのは同君の爲に如何にも氣の毒であつた

◇一死走者二、三壘慶熙横山君遊撃前に軟ゴロを打つた關君よく捕へて一壘に走投し餘りに目立たないが見事なプレイであつた、二回一死走者二壘と鐵道八番打者藤田君レフト後方に深く大飛球を見舞ふ鈴木外野手よく追つてこれを手に收む走者二壘二死のとき再び安打鈴木君を見舞ふよく投げてホーム寸前に刺す共に美技といふべし

◇四回慶熙攻むる時一死にして二壘走者左翼手小西君飛球をとつて躊躇し內野に返球せず走者鈴木君にデリートスティールを許したのはどうした事だらう

◇第八回慶熙攻むるに當つて點差七點なるにも拘わらず重ねて得意のバントの戰法に出で更に一點を加へた、これは己れを知つて初めて割り出される昏償である、こんな場合に點に大なる開きをみてゐても少しも油斷の出來ない試合氣分で息苦しい時には一點づゝ毎回敢得して雙方の心理狀態からしてかくあるべきことだと同感した

◇龍山はそのピツチングスタッフに於て豐富で三投手共によくそろつて健闘したが藤田君を初めにマウントに登つたのはさもあるべく、代つた投手大井君はのろいインコーナーするインコーナーを通る球を投げてゐた、藤田君の強球のあとに、緩球の大井君を更にスピードの木下君を用ひた、この配列は最も當を得たものであつた

◇一方高橋君は昨年の得意球、大廻りのアウトカーブよりも新しく研めたドロップを投げて居つた球に於てさしたる變化はない樣であつたけれどもインサイドウオークと一球一球全勢力を傾倒して投げる心意氣は見上げたものである

◇等者は思ふに龍山は已れより以上相手に對して押しが強くこれに反して慶熙は同等の相手には立ち打ちが出來るけれどもその巧者は自分より上のクラスの相手に對しては餘り効果がないことだらう

◇龍山の十一エラーは誠に氣の毒で勝たねばならぬといふ熱がわざわいしたものゝ樣に思はれる

◇試合は初から殺氣だつておつたが幸に兩軍選手諸君及びベンチの人々の自重によつて終りまでフエヤプレーに終つたのはうれしかつた

横綱と大關

慶熙の戰鬪へ選された選手だけあつてシートノックなども實にあざやか、スタンドのファンが全州の宮本が横綱、慶熙の龍田が大關、大邱の小野も龍田にまさるとも劣らぬといふから、これも大關だ

8對0 全州捷つ

猛打を浴びて大邱軍零敗を喫す

十二時半分準決勝戰たる全大邱對全全州の兩軍入場、第一日にまさる鮮かなフリーバッテイングシートノックをみせ、殊に全州の宮本遊撃小兵ながらも見事な猛技にスタンドに溢れた大觀衆を喜ばせいよいよ午後一時十分松島球審、須田足立兩審の下に全州先攻で開戰、砂塵のうづまき漸くこゆく猛打くわつと飛ぶ快音に準決勝の氣分漸々と汪溢していつた

試合經過

第一回 全州橋本（龜）三振後宮本左中間に二壘打を放つたが松本、小林の二者投側▲大邱洪三振高宮二個後才野四球二盜したが工藤三振して止む（兩軍零）

第二回 全州柳遊側高投に生き橋本（忠）三遊間に安打し指山の投側を投手一壘に高投して無死滿壘となり續く田中遊撃左にゴロを放て遊撃手之を失し柳、橋本（忠）の二人生還、橋本（幸）の遊側に指山生還、一擧三點を先取して全州軍の意氣揚る。橋本（龜）三振、宮本左飛▲大邱森口二個中村遊側小杉側して物にならず（全三大零）

第三回 全州松本二個後小林左中間深く二壘打を揚げ三壘手の遊球に三壘を占めたが柳投側橋本（忠）三振して入らず▲大邱梶原遊直白三飛洪捕邪して終る（兩軍零）

第四回 全州指山三振後田中遊側一失に生きたが橋本（幸）中飛橋本（龜）投側▲大邱高宮四球に出で才野の三軟犧打に盜くも工藤、森口三振して退く（兩軍零）

第五回 全州宮本三個犧投に生き松本の二個に二進、小林の一個に三進し捕手の遊球に本壘を襲つて一點を加ふ、柳四球に出たが橋本（忠）二個▲大邱中村、小杉共に遊撃を强襲したが

遊撃手宮本好捕して 球を一壘に送り

梶原遊側のフライを揚げたが宮本亦好く掴み美技を演じて拍手起る（全一大零）

第六回（中村プレートに立つ）全州指山三個田中遊飛橋本（幸、遊側▲大邱白三振洪投飛高宮投側して退く（兩軍零）

第七回 全州橋本（龜）四球に出たが宮本中飛し松本の二個に橋本（龜）封殺され小林一個▲大邱才野中飛工藤投側森口三振して止む（兩軍零）

第八回 全州柳投手を拔く安打を放ち橋本（忠）投敵安打に續き指山一、二間を驅撃して柳生還、走者二三壘に進み田中の四球に無死滿壘となり橋本（幸）の投側に橋本（忠）本壘に封殺せんとして捕手一壘に高投して指山、田中長驅生還、橋本（龜）の遊側に橋本（幸）生還し一擧四點を擧げ大勢決す宮本の遊側一失に橋本（龜）三進したが松本三振▲大邱二死後梶原三個高投に生きたが續かず（全四大零）

第九回 全州凡退▲大邱最後の攻撃に入るや洪四球に出で高宮の投側を投手二壘に高投し

宮本君の備忘錄へ

全州のショート宮本が飄球と見られたフライを美事にとつたので拍手喝采も止まぬ、一ファンのいはく『嬢をやるぞッ』宮本君しかと覺えて置き給へ

料亭藝妓の中のおかみしばし球技に見とれてゐたが大邱全州戰で大邱非と見るや『ア、私、ソウ見とれまへん』と顔を俯せる、この人、大邱とどんな因緣があるのだらう

（先攻）全全州

	位置	打數	得點	安打	犠打	盜壘	三振	四球	刺殺	捕殺	失策
橋本龜	捕	4	0	0	0	0	2	1	4	2	0
宮本	遊	5	1	1	0	1	0	0	1	3	0
松本	二	5	0	0	0	1	1	0	0	4	0
小林	一	5	0	1	0	0	0	0	3	0	0
柳	中	4	2	1	0	0	0	1	12	0	0
橋本忠	右	5	1	2	0	0	1	0	0	0	0
指山	三	4	2	1	0	2	1	0	0	1	1
田中	投	3	1	0	0	1	0	1	1	4	0
橋本幸	左	4	1	0	0	2	0	0	0	0	0
計		39	8	6	0	7	5	3	18	14	1

全大邱

	位置	打數	得點	安打	犠打	盜壘	三振	四球	刺殺	捕殺	失策
洪	左	3	0	0	0	0	0	1	2	0	0
高宮	中	3	0	0	0	0	0	1	2	1	0
才野	捕	1	0	0	2	1	0	1	4	0	0
工藤	一	4	0	0	0	0	3	0	11	0	2
森口	投右	4	0	0	0	0	1	0	1	3	1
中村	右投	3	0	0	0	0	0	0	0	4	1
小杉	二	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0
梶原	一	3	0	0	0	0	0	0	1	1	1
白	遊	2	0	0	0	0	1	0	1	3	1
藤細	右	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		27	0	0	2	1	5	3	22	15	6

備考 二壘打―宮本小林指山田中 全州七大邱五、六回森內投手中村右翼と代る七回白遊撃退き藤細入り森內右翼と代る

兩軍投手成績

オール全州軍 田中投手 投球一一一ストライク二三ボール四七打たれた球二〇振らせた球九牽制球〇邪飛球一二

オール大邱軍 森內投手 投球數九四ストライク一四ボール三九打たれた球一九振らせた球六牽制球三邪飛球一一 中村投手 投球數五七ストライク一一ボール一八打たれた球一五振らせた球三牽制球六邪飛球八

11A對3 鐵道敗る

ファンの興味を唆つた 對慶熙倶樂部戰

龍山鐵道對慶熙の試合は大會中白眉の好取組とあつてファンの興味はいやが上にも煽られ、ネット裏から左右のメインスタンドは第一日にも増して數千のファンが文字通りスシ詰の盛況だ、慶熙軍の應援團は例によつて京中生徒數百名が三壘側のスタンドに陣取り熱誠な應援をなし鐵道軍でも亦鐵道局の總員が殆ど總動員して一壘側のスタンドに陣取り盛んなフレイを送る兩チームが土地チームだけに數千のファンが自ら二分され各自熱心な應援を怠らず極度の緊張に一大野次戰を惹起され場內は殺氣立つ試合は午後四時から鐵道先攻、丸中球審、上原、加藤兩壘審の下に開始さる

試合經過

第一回 鐵道今岡第一球を投手安打したが西村の中飛に重殺を喫し關投手安打に出で網干亦投手安打に續いたが小西投直▲慶熙鈴木遊前一失に生き日置三遊間を拔いて安打し増谷亦投手安打に續いて無死滿壘となり慶熙應援團熱狂し鈴木（敬）の投側を捕手に高投して鈴木生還、重田の右飛犧打に日置生還横山の遊側に増谷生還一擧三點を先取して應援團總立ちとなる、岩城二個（鐵零慶三）

第二回 鐵道兒島中前に安打し後藤の投敗犧打に送られ

藤田絶好の左越大フライを揚げ

鈴木バックしながら好捕したが犧打となつて兒島三進、熊代遊左に安打し兒島生還熊代二盜、今岡の遊側に熊代投に熊代長驅本壘を襲ひ西村二壘に迫つて慎死したが二點を返して滿場どよめき渡る▲慶熙高橋遊前ハンブルに生き土屋の投敗犧打に送られ投手暴投に一擧本壘を襲うて一點を加へ、鈴木投側後日置ねばつて四球を得たが増谷左翼に大フライを揚げて退く（鐵二慶一）

第三回 鐵道關三壘右を強襲して安打となり網干の投敗犧打に送られたが小西の三個に關本壘に迫つて重殺を喫す▲慶熙鈴木（敬）遊撃右を拔いて安打し重田亦右前テキサスに續き横山の三個に鈴木（敬）三壘に封殺されたが岩城の三個を一壘手失して一死滿壘となり高橋左前に安打して重田生還（此の時大井プレートに立つ）土屋の投敗犧打に横山生還、鈴木の投敗側を一壘に低投して岩城生還、日置三振したが三點を奪取して七對二となる（鐵零慶三）

第四回 鐵道兒島中飛後藤四球に出で大井中前に安打し熊代の投側に後藤三壘に封殺されたが今岡の遊三間安打に二死滿壘となり投手暴投に大井生還西村遊側に退いたが一點を返して七對三となる▲慶熙増谷死球二盜、鈴木（敬）の左飛失に増谷長驅生還、重田四球に出で横山左飛に死したが走者二、三壘を重盜、岩城の一敗側犧打に鈴木（敬）生還、高橋三振したが二點を加へて九對三となる（鐵一慶二）

第五回 鐵道關遊側後網干左前に安打したが二盜成らず、小西遊側低投に生き二盜したが兒島右飛▲（木下プレートに立ち今岡捕手となる）慶熙土屋三振鈴木三個日置三振に終る（兩軍零）

第六回 鐵道石田右飛木下三個熊代二個して物にならず▲慶熙増谷投側失に生き二盜後鈴木（敬）の二個に三進、重田の三個に増谷本壘を衝き横山、岩城凡打したが一點を入れて十對三となる（鐵零慶一）

第七回 鐵道今岡遊撃に安打して二盜、西村三振關の遊側に今岡三壘を占めたが網干三振▲慶熙高橋遊側失に生き土屋投飛失に續いたが鈴木投側に止む（兩軍零）

第八回 鐵道小西遊側後兒島左翼左に二壘打を放つたが石田、木下左飛▲慶熙鈴木（敬）中前に安打し重田三個失に生き横山左前テキサスを放つて無死滿壘となり岩城の投敗犧打に鈴木生還走者二、三壘を占めた高橋三振（鐵零慶一）

第九回 鐵道奮起して最後の攻撃に入つたが熊代、今岡一個西村遊側して萬事休し十一A對三で龍山鐵道遂に敗る、閉戰六時五十五分。

美しい鐵道軍の態度

鐵道、慶熙の準決勝戰は場內の空氣が殺氣を帶び、選手もまた昂奮して居た。偶ま審判問題や盜壘の問題などで屢々悶著を惹き起さうとしたが鐵道の關主將は極力選手を慰撫し、又兩軍の監督が鐵道をとつて事なきを得た、特に試合後半に於ける鐵道軍の悲壯な態度には涙ぐましい美しさがあつた。

なくてならぬ名選手

慶熙倶樂部の花形岩城遊撃は足を挫いて居たので、到底今度の爭霸戰に出ることは絶望とされて居た。第一日の對三菱には出なかつた、二日目の對鐵道戰には、痛い足を引づつて三壘の難關を守つた。足の自由は缺くが、遊撃鈴木（敬）の强肩と相俟つて、內野が安全になつたやうな氣がある。岩城はやはり慶熙になくてはならぬ選手である

慶熙

	位置	打數	得點	安打	犠打	盜壘	三振	四死球	刺殺	捕殺	失策
鈴木	左	5	1	1	0	1	0	0	3	1	0
日置	中	4	1	1	0	0	2	1	3	2	0
増谷	右	4	3	0	0	2	0	1	1	0	0
鈴木敬	遊	5	2	2	0	1	0	0	1	5	2
重田	捕	3	1	1	1	2	0	1	3	2	0
横山	一	5	1	1	0	0	0	0	13	2	0
岩城	三	4	1	0	1	0	0	0	1	2	0
高橋	投	5	1	1	0	0	2	0	1	3	0
土屋	二	2	0	0	2	0	1	0	0	1	0
計		37	11	7	4	6	5	3	26	18	2

龍山鐵道

	位置	打數	得點	安打	犠打	盜壘	三振	四球	刺殺	捕殺	失策
今岡	中捕	5	0	3	0	2	0	0	1	2	0
西村	二	5	0	1	0	0	1	0	3	4	0
關	遊	4	0	2	0	0	0	0	1	4	3
網干	右中	3	0	2	1	0	1	0	0	0	0
小西	左	4	0	0	0	1	0	0	2	0	1
兒島	一	4	1	2	0	0	0	0	11	2	1
後藤	捕	0	0	0	1	0	0	1	0	2	0
石田	右	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
藤田	投	0	0	0	1	0	0	0	0	2	2
大井	同	1	1	1	0	0	0	0	1	1	3
木下	同	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊代	三	4	1	1	0	0	0	0	0	2	1
計		34	3	12	3	3	2	1	19	21	11

備考 併殺―日置、横山、岩城、横山、重田、二壘打―兒島 殘壘（鐵）八―（龍）七 試合時間二時間三十分、三回投手藤田退き大井代る、五回ト

兩軍投手成績

鐵道軍投手 藤田、大井、木下 投球數一四四、ストライキ二七ボール四三打たれた球一四、三振らせた球一四、邪飛球三二、牽制球五

慶熙倶樂部軍投手 高橋 投球數一〇四四、ストライキ一六、ボール三六打たれた球三四振らせた球七、邪飛球八、牽制球三

選手席決定

いよいよ決勝戰の選手席は卅日試合終了後本社において兩チーム代表者抽籤の結果一壘側慶熙倶樂部三壘側オール全州と決定した

今三十一日愈々決勝戰

慶熙倶樂部對全州軍（午後三時から）

瑞典皇太子 明後日御來朝

サイベリヤ丸で横濱御着 直ちに霞關離宮へ

【東京電報】皇室の賓客として國民の齊しく御待ち申上げたスヱーデン皇太子アドルフ親王並に同妃殿下はいよいよ明後二日横濱へ御上陸即日御上京霞ケ關離宮に御旅装を解かせられる御豫定となつた宮內省式部職では御迎への萬端の準備とゝこほりなく終つて今はたゞ殿下の御到着を待つばかりとなつたが當日殿下の御一行をのせたサイベリア丸は午前八時先づ港外へ投錨する豫定の船の後を待つてエヴエロフスエーデン公使と接伴係を承はつた山縣相馬兩式部官、武藤外務省事務官はランチを驅つて港外へ御出迎へ敬意を表する筈で五號岸壁へ横つけになるのは九時過ぎでこゝでは堀切神奈川縣知事、有吉横濱市長スエーデン領事等が御迎へ申上げ九時五十五分發の特別列車で御上京になる東京驛御到着は午前十時五十分こゝには一木宮內大臣幣原外務大臣その他の顯官が御迎へ申上げ貴賓室で御小憩の後宮廷自動車で霞ケ關離宮へ入らせられるのである

獨飛機 無事北京着

【北京卅日發電】獨飛行機は卅日午後三時半無事北京へ到着した

スタンドから

▲全州對大邱戰の最中フアウルフライが馬野郎のカンカン帽にポツン。お氣の毒にたえぬ觀を觀衆席の某君「マノノしてゐるからよ」だの「ふいんなことをした」とは失禮な話▲鐵道局の野球狂、各課を訪ふて『諸君、我軍の興廢この一戰にあり各員ふるつて應援ありたし』とバツタのやうに頭をぺこぺこ▲遲れて來た觀衆、スタンドに入れず柵の外に片足でつゝ立ち鐵柵を片手で輕業師の樣に身を支へながら、『打つちまへ』▲東京から招聘した石井顧問、野球ばかりでなくゴルフでも斯界の名手京城への途中大邱でコーチしたが歸途再び寄つて今度は早變りしてゴルフ場の工事監督▲球場から本社への楽々の通信はオートバイで一つの事故もなく完全に行はれた、其もそのはず丸石商會の好意でオートバイは世界一のトライアンフ號、乘手は名操縦手金戰君だもの▲慶熙が勝つて嬉しからうといへば金川のおやぢ「嬉しくとも何ともない、慶熙が勝つのはあたり前だ」とかいふ強氣の後援者にかゝつてはウツカリお世辭もいへぬ

人見嬢に名譽賞

競技聯盟から授與さる

【ゴテボルグ廿九日發電】第二回女子オリンピツク大會最終日は相變らず絶好の日よりで人氣を増したが、賞品授與式で國際女子運動競技聯盟から寄贈された名譽賞は競技全體を通じて最も優秀なる成績を擧げた日本選手人見絹枝嬢に授與されたなほゴテボルグスタヂアム役員は人見嬢に對し纖ゆるが如き花輪を贈つた

朝鮮地圖販賣元は
京城長谷川町小林又七朝鮮地圖部
御一報次第一覽表進呈

途上【29】

宮崎光男作
梅津星耕畫

（前節）

『その三疊が健吉君の書齋兼寢室さ。この六疊が僕と須美ちやんの部屋さ。さうしてみんなの食堂だといふ譯さ。』

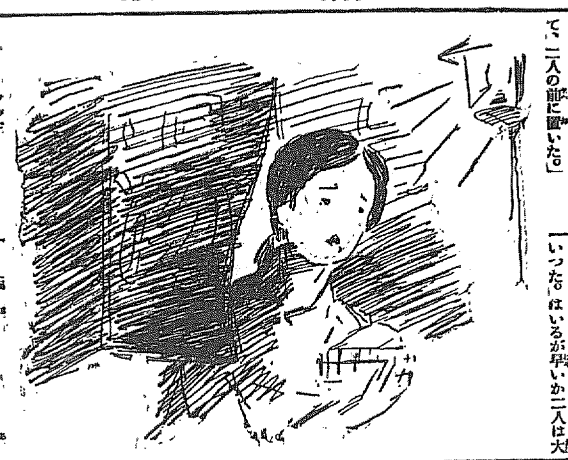
荷をその六疊の片隅に卸すと、健吉と佐々山は相變らずにこついて、須美子の顏を見くらべるやうにしながらいふのであつたが、須美子のおもはゆさうなふりに接すると、

『なに、君達二人が三疊にしても構はないんだがね。がまア、須美ちやんは朝の臺所をする都合もあるし、臺所に近いとの部屋の方が萬事都合がよからうつて譯だよ』

と、例のあつさりした率直さに聞とえる語調でいひ離しながら、

『まア、兎に角。』

板戸の押入れから、夜具類のぺちやんこになつた坐布團を取出して、二人の前に置いた。



『いや、須美子もやつばし……』と健吉が、坐布團などには眼も與ずに、『女學校に上つて勉強することだしするから、體驗の必要がありますよ。睡るのはこの六疊に三人一所といふことにして、三疊の方は二人の書齋といふことにきめときませうや。』と、これは佐々山のあつさりさにくらべて、いかにもねつちりした調子でいふのである。としてそのねつちりさはまだ續いて、

『何んしろまだ、どこからどこまでもが子供でしてね。あなたもさぞ、隨分しすぎると思ひになるでせうとも。』

と、その態度は鄭重懇談して、同時に、その强要にまで進んだ。とその時、健吉の言葉の終るか終らぬかのその時、

『えゝさうだわ。それがいゝわ。大人二人が並んで寢て、さうして子供は兄いさんのそばにね。』

と須美子が、あわたゞしさうにいふのだつた。

『といふと、このおとな先生、すつかり嫌はれちやつたといふ譯かね。逃れもよかる。じや、さうしよう。がまア、どんなことどうなるもいよいよ坐りもせぬ先から聞くことの話は、ちつと早すぎたよ』

佐々山は吐き出すやうにいふにはいつたのだつたが、やつぱし、わだかまりといふものはなかつたが健吉にして見ると、その點に思ふところのあるだけに、さういふ佐々山の言葉も、いやみか何ぞのやうに聞こえるのだつたし、それにつけても、須美子の處女性擁護の軌蹟が、少しばかり早過ぎた自分かなといふことを感じて、自分のせつかちな質をたしなめたい氣持ちにもなるのであつた。

もう大分遲かつたが、遲いだけに急がなければだと、二人は佐々山に案内されて、この官舍町の錢湯にいつた。男湯にも女湯にも、浴客は三四人しかなかつた。健吉のおつき合にといつて、佐々山もはいつた。はいるが早いか二人は大きな聲で晴れやかにしやべり合つた。須美子がはいつて行くと、そこにかたまつてしやべり合ひながら體を洗つてゐた四人の上品な丸髷姿の親讓が、一齊に、須美子の上に集まつた。その一瞬時、須美子は、それ等の眼ざしから侮蔑を感じた。と聚して、その中の一人の口から『九等なんだわ。』といふ輕く鋭く、だが重く響く、鼻にかゝつたさゝやきの洩れるのを聞いた。それでなくても瞬緣を襲切られたといふ情緒に曇られてゐる須美子だ。忽ち、涙のほてるのを覺えた。そして一トつかりすると洗ひもせずに飛び出してしまつた。まだ相變らず暢かにしやべり合つてる佐々山と健吉の屈託のなさ加減が、むしろ、うらめしくさへ思はれて來るのであつた。

『こんなお湯、もう、死んだつて來やしないから。』

須美子はいまいましげにつぶやいて、のれんから出た。そして自分にも感じられるほどのふくれッ面をして、九等官舍に歸つて行くのであつた。

學藝界 —○—

◇化粧品商報川柳募集 課題「標準的交叉點」句數制限（天位賞）締切九月十五日、投稿は京城大和町一ノ五〇寺田兆灘子（選者）方へ。

◇雜誌新思潮 新進、無名作家の發表機關。文藝春秋社から十一月より復活月刊。

◇東洋大學書道研究會 九月第二週初より開會。講師は尾上柴舟、小野成鷲、林古溪諸氏。

◇虹影蟠留 志方虹影氏のため平瀬百穂、秋田雨雀ほか十數氏の發起で東京風物揮毫をわかつ。申込所は東京市外雜司ケ谷二四江馴方。

◇池内たけし氏歡迎句會 九月二十三日夜鍾路北金泉本願寺で開く主催は金泉句會。

◇丘草之助氏（歌人）尾山篤二郎氏の主宰する短歌雜誌『自然』同人である氏はこの八月來鮮、京城に永住することになつた。

◇相澤しげる氏（俳人）金剛山探勝の途にのぼつた。

◇青木郁軒氏（同） 父周作氏去る二十四日逝去。葬儀は二十八日東京府外多西村字原小宮自宅出棺陽向寺で營んだ。

◇隔田碧氣郎氏（川柳家）闘藝園（茶店）を開いた。本町四の一五。

文苑次回課題

俳句 殘暑 一人五句 高濱虛子先生選

締切 九月五日

注意 用紙は半紙に限る（二ツ折片面に課題住所姓名雅號明記）宛名は京城日報社文苑係（封皮に京日俳句と記されたし）

京日川柳 井上劍花坊選

題『友』 ——(二)——

○ 公州 鯉心坊
天と地と遠ひ竹馬の友に逢ひ

○ 鐵原 芳郎
金借りて親しき友を避けるかな
友なればこそその意見も世にすたり

○ 京城 鳥[illegible]
激論は主義友情は別と云ふ
天災へだまつて金を貸してくれ

○ 仁川 ひで子
友であり妻であり下女であり
禿になり白髮になつて握手する

○ 京城 太鼓坊
友達に逢ふて一と汽車のりをくれ

○ 寺洞・ 都留子
口癖にして友達を擲ばせる
敗殘の友の淋しい花だより

○ 鳥致院 きよ子
飲み食ひの友が無心の空涙

○ 密陽 明水
友情に頗る疎く金を溜め
閑居して異性の友がほしくなり

小泉苳三氏 歡迎短歌會

小泉苳三氏歡迎短歌會は豫定の如く二十六日夜長谷川町金谷園において開いた。集まるもの二百餘名左の如き取纏をのこして散會した

○ 立野 夏雨
海はるか水平線に對州の島みえそめて甲板眼ふ
瀧浴びて我が立つ淵の瀧壺にあざやかにかゞろひにけり…九龍淵
朝鮮の夜汽車に乘りて眞夜中に南京虫に我は喰れぬ

○ 井上 敬
この國に秋雨降りぬよき人は東より來て歌をうたへり

○ 市山 盛雄
飛鳳瀑
すべりおつる水はくだけてとなり流れてまたもあつまりにけり

○ 高翠 一郎
雨もよひ道べの土手の青草原おぼしくして眼に沁付きぬ
部屋の中にひとつゐて鳴くこほろぎの音の響かひよ音が幸はあらし

○ 内野 健兒
靈雨
うつくと うつくと
何と長い間閉してゐる事だらう
もう善い い穏してよささうなものだ
パアツとね
あの蒼穹の朝顏は
×
うつうつといくひとざしけむ今は早や大きく開け窓の朝顏

○ 牧野 進
夕ぐるゝ鐵路にそひて周衣のこの國人は夢の如ゆく
なみ木なき寧天萬城どよめける人人の群の中を我れゆく

○ 西村 秋芳子
梅雨滿める庭眼にふと芽等の頭見つけぬ齒をみがきつつ

○ 伊丹 賢夫
しめやかに絲瓜の花に降る雨のほのか光りて暮るゝタぐれ

○ 百瀬 千尋
思なめにきみが笑顏をむかへつるその夜の語つひにつきずも
雄一がちゝとおもひて朝さめぬきみが蚊帳べをしばしめぐりぬ
發魚池の堤に立ちて金魚飼ふ話したまふ人こえませし（以上坐席間）

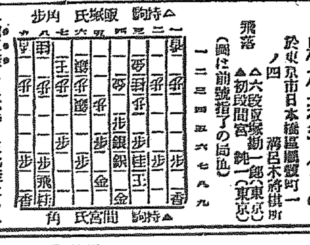
祝電、森柴津夜氏顯田島一二郎氏
仙魚山莊より一二郎
苳三が乘りたる汽車を眼にみつゝ夕餐食しけむくやしさを知れ

將棋新手合（三）

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四 瀨呂木將棋所

飛落 △六段 阪塚勘一郎（東京） ▲初段 間宮純一（東京）

（圖は前號指了の局面）



△四五桂▲八六歩△三七桂成▲同銀△七四歩▲八五歩△七三銀上る▲一六歩△四五歩▲四八金よる△七九角▲七八飛△二四角なる▲二六歩△一四歩△二七玉（以下次號）

對局者の感想

△阪塚六段曰く 歩觸くになるので四五桂と指してみた

▲間宮初段曰く 別に手も無いので一六歩と端の歩を突いた

瀨呂木七段講評

◇上手方四五桂は良い手である

◇下手方四八金よるは面白くない二八玉と寄る方後になつて指よい

◇下手方二七玉と盛り上つたのは面白くない六六歩と突いて鎮撫を狙ふ處である

讀者らん

▲失はれた子さん御同情します あたしも受難者の一人ですの、ほんとうに○○○の著者さんは非人格な魔女犯ですわ、尤もあの方の作品をお喜びした私達にも責めはあるんでせうけれどもあの方の行爲を終生怨みますわ（露草）▲開城方面に蓄音機のレコードを賣に來て頂けませんか浪花節が歐風琵琶軍樂隊などが希望です（愛讀の女）▲この頃婦人が涼しさうな簡單服をきてらつしやるのを多くみうけます經濟で運動自由で結構ですがどんなゆかたの古で作つた簡單服でもお召の時はどうか靴たびをはいていたゞきたうございます（始て洋服を着て外人に注意された女）▲記者さまお願ひです多くの處女を犯してはぢざる半島の島消へ飛の鐵誅を加へて下さいませ私達弱き女性の爲に（傷ついた少女）

經濟欄

京取市況（三十日）

[illegible]たが一般が警戒して居るだけに此邊の押目は寧ろ穩健の歩調と見られて居るが引際氣配小甘し

▲前場 [illegible] ▲後場 [illegible]

全國樓主會議

【東京電報】時の流は遂に全國公娼廢止の時代となりこれが勢力は[illegible]

いよいよ來たる九月の九、十兩日上野公園自治會館に全國の樓主約一千名集まり全國大會を開催し[illegible]

三防に假停車場

【平元】[illegible]部長始めて[illegible]かる事になつた[illegible]

品質優良 耐久強靭
固のわた

大阪 固製造元

見るからに涼しい 夏のお化粧に
クラブ白粉

大切なお顏を保護し現代的な清新な化粧美を發揮するクラブ白粉
早化粧や化粧直しによい
クラブ白粉錠

口中胃腸内殺菌劑
カオールは
何故吾人に必用なるか？！

●皆樣の保健衛生の爲めに!!
健全なる身體と健全なる精神を保持する事は人生幸福の第一義であります。身體の健全を計るには下記の點に御注意を願ひます

▲病菌は空氣及飲食物を通じて吾々の體内に侵入し其暴力を逞ましうするものが一番多いのであります故に皆樣が注意して常に口中及胃腸内を殺菌し病氣にかゝらぬ樣心がくるのが人生幸福の第一義であります。

▲カオールは左記の貴重藥品を醫學ドクトル松尾迎先生の御指導により最も有効に配劑してありますから本品を二三粒口中にする時は恐るべき病菌を口中又は胃腸内に於いて完全に撲滅し皆樣の[illegible]して居ります

●精神爽快 元氣旺盛の爲めに!!
●カオールは其貴重なる藥品の力により口中胃腸内を殺菌し其他精心を爽快にし元氣を旺盛にする効力があります
●カオールは左の貴重藥品を配劑したのであります

カオール證劑	効能	必要の時		カオールの定價
口中胃腸内殺菌劑	口中胃腸内ノ殺菌	▼惡疫流行の時	▼飲食を終りたる時	袋入 十錢、廿錢
健胃整腸劑	胃弱、消化不良	▼汽車汽船に乘る時	▼酒を召上る時	瓶詰入用 五拾錢、壹圓
強壯及興奮劑	膽カタル、下痢	▼勉強執務する時	▼外出の時	携帶付 鞄形 五拾錢
清涼及芳香劑	食慾不進、齒痛	▼遠足旅行の時	▼煙を喫ふ時	「勾玉形 五十錢
	精心を爽快にす	▼疲勞したる時	▼氣分の惡しき時	「ポケツト用 三十錢

（全國到る處の藥店にて販賣す）
本舖 東京日本橋[illegible] 株式會社 安藤井筒堂藥品部

朝鮮郵船定期出帆
京城黄金町[illegible] 朝鮮郵船株式會社
○仁川出帆（[illegible]）
天安丸 九月九日 東京行
江華丸 九月七日 大阪行
[illegible]丸 九月四日 [illegible]行
[illegible]
○木浦出帆（[illegible]）
[illegible]
○釜山（[illegible]）
[illegible]
○元山出帆（[illegible]）
[illegible]

大阪商船株式會社
汽船出帆廣告
仁川出帆
●關門神戸大阪行（群山木浦經由）
[illegible]
●東京行 大智丸 九月十八日
●大連行 [illegible]
●濟州、[illegible]
[illegible]
元山支店 [illegible] 釜山支店 [illegible] 仁川出張所 [illegible] 京城代理店 [illegible]

內地各港出帆主要航路
[illegible]
京城代理店 [illegible]

命令（上海行）航路出帆廣告
[illegible]
株式會社 鳴綠江公司
[illegible]

京城日報 夕刊
發行所 京城府大平通一丁目 京城日報社

農務の政策變更を 雄辯に物語る兩大使更迭

けふ新涼の大會場に 四強剛決死の奮戰
愈よ白熱した準決勝

戰機に熟した第一日を送つて、爭霸戰は第二日を迎へた。この日の試合は、三日間を通じこの豐入試合と見られて居る準決勝戰である。それはファンの興味を極度に高潮して行くにふさはしい好組である即ち午後一時からはオール大邱と、オール全州が相見える。大邱は最近不振を傳へられて居たが、新陣容と必勝の意氣を以て強敵釜山を破つて、『大邱おそるべし』と評せられ、全州は咸興を一蹴して、相變らず豪快なプレイを見せて居る。この兩雄が相うつところ、火花がちる接戰を豫想されて居る午後四時からの慶熙俱樂部對龍山鐵道局の一戰に至つては、本大會はじまつて以來、初めての會戰でありかつ兩軍が名譽にかけての決死の戰であるから、ファンはこの一戰に最大の興味をかけ慶熙強しといひ鐵道勝つといひ殆どその豫想の噂で持ち切りの有樣である。一は慶熙後援者に擁せられ、一は同好者にまもられ、二大バックによつて激勵されて居る兩軍ナインはまさに必死の力をこの一戰に打ち込むことであらう。中央の兩雄が覇を爭ふ、この大試合を見ずんばと、午前十時頃から觀衆は會場へ〳〵と物凄く押寄せた。

あすの決勝戰
全全州軍—慶熙俱樂部 龍山鐵道局の勝者
午後三時から 京城運動場

戰ひも熱し觀衆も熱す 【上】鼓を先途と應援の京中生 【下】慶熙軍鹽谷の強襲成る

三菱釜山歸る

第二部三菱、釜山鐵道、兩代表チームは廿九日夜いづれも京城驛發列車で引上げた

慶熙が勝つたら死んでも恨はない
恐ろしく熱烈なファン氣質 爭霸戰の第一日所見

爭霸戰にわきかへる京城、全鮮からえらまれたすぐれたるチームの接戰にすべての人のひとみがそそがれてわきかへる盛況である。輝かしく爭霸戰を飾るかず〳〵を全市を埋める盛況からひろつてみやう

爭霸戰 の三日は博士の渡邊會博士の御一家お揃ひでネット裏に納まる、奧樣もお孃さんも日やけして眞ッ黑、野球見物できたえた博士のとる脈はたしかなものであらう、

○—○ 診察時間はうまく豫定されてある ご熱心な事

○—○ 鳥料理末廣の主人、慶熙の應援會員になつてる、はじめは角力をひいきにしたやうに、慶熙が負でもするとブン〳〵憤慨して脫會するといつてゐたが、京中前の松月の主人に野球についての講話を聞いてから、理屈がでてこの頃は慶熙の試合はかゞさずゆく、後援會員を十二名もふやしたので特別會員だと自稱して、慶熙の選手合宿所にもげ〳〵ゆき、選手を **激勵し** てゐる『有難いものは末廣』とこれ慶熙選手の作『ものはつけ』

○—○ 外野裏の岸館は國手瀬戸潔氏の宅二階は立派な見物席である、展望があるだけに暑くなくあつらへ向きの特別席瀨戶邸のお客は廿九日はレコード破りの盛況

○—○ 日の丸市場の魚屋さん、野球の日は魚をうらない、野球にゆくから買にゆけないのだ、附近の人、食膳に魚のないのを見て、あゝけふは野球がある……

○—○ ネット裏にがんばつた黑めがね、

海水浴用のペラ〳〵帽子に白ネルの服まきといふ涼しいでたち、南山莊の帳場さんである

爭霸戰 の第一日、のんきにそろばんもはじけぬと自分で帳場を臨時に雇ひ見物にきて悦に入る、吳服店の番頭さんと料理屋の帳場は色のなま白いものとされて居るが、この御本人『慶熙は學生らしくてえゝなあ』で日に焦げて居る

○—○ 內務部長會議で出てくる桑原咸南內務部長、野球が見たいので一人だけ特に早く來た、桑原さんは先頃行はれた元山對咸興豫選大會長であつたが、爭霸戰で咸興が全州に破れると『殘念だつた』と節の汗をふく、丁度涙でもふくやうに

○—○ 最近隆運に見離されてゐた慶熙と

らく逃げるし、論說はけつたり突いたりやな

○—○ 松月の主人京中選手合宿所の賄方を引受けてゐる、『慶熙がかてばもう死んでもよい』と人每にいふ一寸まつてくれ野球で死ぬのは

三菱の試合、松月 **親爺と** 金川組の親爺とは慶熙黨の大關目、それが出會つて金川『何うだい、皆の元氣は』松月『大丈夫さのふの晩が牛肉一貫目、昨晚かうなぎ一貫目、食したる。』金川『ふんな負運にやヌ』

八對〇で全州軍勝つ
全大邱軍の雄圖遂に半ばにして破らる

（先攻）

全州	回數	大邱
0	一	0
3	二	0
0	三	0
0	四	0
1	五	0
0	六	0
0	七	0
4	八	0
0	九	0

あすの天氣 （三十一日）

豫報は 曇一時晴

高氣壓は支那および北海道方面にあるが朝鮮はその中間にあつてや〻不安定であるが急に變化の模樣もないから明日は晴曇不定ですゞしい

溫度		
三十日正午	二七、六	（華）八一、七
二十九日最高	二九、〇	（華）八四、二

ファンの胸は躍る 明日の大決勝戰
全鮮に榮光を誇る 勝利の霸者は誰れ

第三回全鮮爭霸戰も遂に決勝の日が迫つた、訓練院頭に揭々と輝く無心の優勝旗も遂に何れかになびかねばならぬ、全鮮の霸者は果して誰？第一日に釜山、咸興、三菱の三勁敵は準決勝は今や戰勝たかくあがり熱球中空に **白線を** ひいて血となり火と飛んでゐる最中である、優勝戰出場のチーム大邱か全州かそして又慶熙か龍山鐵道か、何れにしても慶北の雄或は湖南の雄であり一方は又中央の霸者と前年度選手權保持者である、しかして何れも鷄林入道に覇を唱へんと虎視たん〳〵雌雄を一擧に決せんと何れ劣らぬ猛練習に鍛へに鍛へた好守好投豫想するだに優勝戰は素らしい壯觀さながなぎる大ゲームである 鍛志は全能力を **發揮し** 百萬のボールファンは眼前する妙技に心ゆくまで熱狂し陶醉してゆくことだらう、決勝の日はいよ〳〵來た、錦と繡ゆる優勝旗につゝまれて全鮮に榮光を誇るチーム果して何れ？

早大破る

【東京電話】全比律賓對早大野球第二回戰は廿九日午後三時より戶塚球場にて須崎（球）原田（塁）兩氏審判の下に早大先攻で開始兩軍奮戰せるも結局四A對一で比軍の勝となる、閉戰午後四時五十六分

副島本社長 今朝歸城す

副島本社長は卅日午前七時四十五分京城驛着列車で歸城、當分朝鮮ホテルに滯在する

人事消息

▲三矢警務局長 卅日朝滿洲へ出張卅一日夜歸任 ▲桑原咸南內務部長 卅日朝入城 ▲園田山林部長 二十九日夜歸任 ▲岩井建築課長 卅日夜釜山へ ▲菊地平北內務部長 ▲中島朝三氏（札幌帝大教授）▲齋藤釜山朝紡社長 ▲李貴海內務部長 ▲時岡 廿九日朝鮮ホテル ▲石森京城日々副社長 鎌田支配人帶同就任挨拶のため卅日本社訪問

横部氏敍位

【東京電話】

任總督府道事務官 全北在勤を命す

對山錄

日本へはもつと手腕のある大使を、選ぶのが勞農政府の注文ださうな、コップ氏の代りはビン氏かな。

○ 床次氏の鮮滿訪問は果然友誼的だといふ。鑑本の關係は臘炬燈の御姻戚と解く、心は口で爭つて手は握り合つてゐる。

○ 怪文書、怪寫眞、出所は一つ、自稱主義者、自稱忠義者、傳記は同じ。見よ、朴烈から出た怪寫眞は轉々して右傾浪人の北一輝の手に歸したのを。

○ 北一輝とは何者、彼は北時吉といふ一寸名の知れた哲學者の兄貴である。彼も昔は堺枯川の門に出入した社會主義者で當時彼の著した何とかいふ書は發賣禁止になつた本は、島居素川が天下の名文と激賞したもの。それが後に支那浪人となつて寶興などの革命運動をやつてゐるうちに右傾して、今では金箔付のゴロツキとなつた。こんな男はいつまた左傾するか知れたものでない。

○ いよ〳〵朴烈は小川龍造鈴木時代と分りましたが、平吉さん御仕度は出來ましたか。

○ 名判官の名ある今村東京裁判所長が懲戒裁判に附せられるといふ。裁くもの裁かるゝもの紙一重差は、昨日と今日の別の如し。今日の大ぎは明日だ。

○ 田中總裁の子供をなくつた奴がある院外團といふもの〻仕業とすればから下司になつたか。

亂闘地獄 【百三十四】
菊池曉汀作 小寺耕嶺畫

地獄の響 （二）

土州屋鐵兵衞が傳法詮之助に宛てた、二十萬兩の遺產譲り渡しの遺言狀を持つたお久は、吉岡三五郎と間違へられて、深い洞穴の中に活埋にされてゐるとは、今まで誰も氣つかなかつた。これを探る上に、今までおよぶだけ骨を折つたその甲斐なく、今はからずも敵吉岡三五郎の口より聞くのみか、三五郎は自分で話しながらも猶その事實を知らず、人に大事の祕密を漏はるゝとも氣がつかずに、惜氣もなく打ち明けるとは、笑止千萬である。これだけ聞けばもうこの上用はない。早く話を切り上げて、此處を立ち去らうと思つたが、敵も却々の才物、自分が突然に立ち去つたならば、必ず不審を起こして彼これと考へて終にお久の事を悟るであらう。氣永く話の盡きるのを待つて何氣なく立去るがよからうと又もや源五兵衞に腰を落つけた。三五郎はかくとも知らず

『全體徳川組は、德川の天下を覆しやうといふ陰謀を企てゝゐるのでござるから、捕へた以上は必ず死罪は當然、詮之助もすでにその同志であつてみれば、死罪は到底免れはいたさぬ』

『でも詮之助が矢張其時の活躍に關係したといふ證據がござるか』

『今もいふ通り、同志の一人が捕へられて、白狀いたしたので、その同志の申すには、その夜某を捕へるため、忍び込んだ四五人の中の一人で大藏と申す土佐浪人でござるが、それが某と思ひ、今申す不幸な身代りを袋に入れ、嵯峨の奧へ參つた時、洞穴の入口に、詮之助ともう一人の者が見張番をして居たと申す事で……』

『見張番だけの事なら、死罪にもござるまいが』

『見張番をする位なら、必ず詮から信用されて居るに相違なく、同志中でも隨分よく働く者に相違ござらん。でいよ〳〵御奉行の調べとなれば、詮之助も必ず死罪に行はれますのぢや』

源五兵衞はもう此上永居は無用

『イヤ、もう僕もお暇にいたさう、餘り長座いたしましたな』

飛ぶが如くに立ち去つた。立ち去りながら心の中に、

『サアこれからお久の死骸を掘出すぞ』

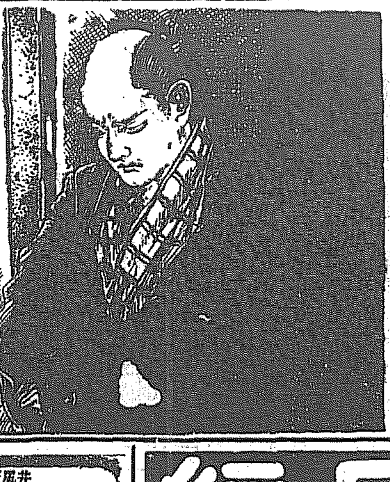
と、つぶやいた。源五兵衞が立去りし後、三五郎は、しばし後姿を見送つて居たが、

『ハテナ、轉んでも唯は起きぬ彼奴が周章て歸つたのは合點が行かぬ。何も握らず歸る位なら初めから此の家に來ぬはずぢや。ハテナ、して見ると、他の口から何か聞き出していつたか知らん。……待てよ、お久が男の姿でこの京都へ來たといつたぞ、京都へ來てからどこへいつたか……』

ちつと考へて居たが、ハタと膝を打つて、

『フム、分つた〳〵、他の身替りになつたのはお久ちやわい。……さうだ〳〵俺は詮之助の名を騙つて、四條通り隱居へ尋ねてこいと書面をやつたのに、尋ねて來ないのは不思議だと思つて居た。……さては低書面とさとつたかと思つて、大阪までゆきを尋ねていつたが、それより先に、お久が遺言狀をもつて京都へ尋ねて來て、他が留守だつたので、他のこの部屋に他の歸りを待つて居たのだ。その時徳川組の奴等が忍び込み、他だと思つて、お久を袋の中に入れて運んでいつたのだ。さうだ、あの源五兵衞め、お久がこの家に來たといふ事まで探つてその後を知らぬので聞きに來たのだ。それとは知らずうか〳〵と、エッあいつに何も彼もしやべつてしまつた。あいつは乾度お久の死骸を掘出すに違ひない。よし〳〵他にも工夫がある。ナニあいつに手柄をさせるものか』

腕こまねいで思案にふけるのであつた。



トラホーム唯一特效自宅療法 トラフェリン
◎トラホームに一番安全な目藥
◎トラホームに一番有效な目藥
◎トラホームに一番安價な目藥
大日本トラホーム研究所

內地向 輸出向
羽二重 富士絹 各種絹織物 端切格安品 絹物製品一式 卸問屋
大阪市上通島中二丁目五一 丸福商會絹布部

有利 特約店販賣人大募集 各府縣ニ數名宛 說明書無代進呈

月經 特殊流經劑 レスノリン
月經閉止四五ヶ月以內に確實の流經作用を以て容易く安全に應用の目的を達する特殊の效力を有す
發賣元 大阪市北區曾根崎上二丁目 常盤藥院

井坂學士指導之博士推薦
SALVOL らい病最新藥 サルボール
本劑は殆んど特効的に作用し頑症は服用數週にして全癒の曙光を認むと云はる
說明書贈呈

りん病 消渇ならば
▼生命にかけて▲
如何な急症慢症も僅か七日間り內に必ず根治

カタログ進呈

製造卸問屋
エヒト印ゴム底皮靴
エヒト印運動靴
大阪市東區 合資會社 塚本商店

本欄特別廣告一手扱 大阪市 第一廣告社

○田中政友會總裁の命を狙ふ 三能宗雄氏(三七)が廿八日午後九時頃府下中野町の内藤本忠義氏方に寄宿してゐる實姉政子(三三)を見送つて行く途中中野町字本郷五一三番地先で六名の暴漢に毆打された犯人は中野町中野署で搜査中

會社の八尖川相場雄(三)外五名(東京發)

○山梨縣東八代郡祝村岩崎某氏は廿九日午前六時自宅座敷で秘藏の日本刀をもつて割腹自殺を遂げた(甲府發)

○ベルリンの失業者數は次第に減じ、今週は二萬六千人を減じ先月の同週に比すると一萬四百人の減少(ベルリン發)

○米國聯邦局で今度破壊の汽船を競賣するその中に世界中で最大のレヴイアタン號もある。」

○政府の新興都市に起工中の朝鮮會社では今回松興、越殿線間三マイル三分の鐵道線を架設する事になり許可を得たが朝鮮でははじめての試みである。」

◎東本願寺の大谷家の觀定組織につき光瑞師に對する信徒中出期限は卅一日になつてゐるが三百萬圓以上に上る見込である(京都發)

○秩父宮殿下は卅日マツテルホルン御登攀、經卸のため廿九日ツアルマツトに向け當地を御出發あらせられた

○レーニン未亡人は勞農敎育委員會およびモスコー人民委員會の委員を辭職した(ナウエン發)

○府内長沙洞四八池二成(二)は廿八日午後二時頃鍾路三丁目卅一番地先で府内授恩洞一六張錫徳運轉の自動車に衝突して負傷

○高陽郡漢芝面上往十里二二無職洪德祚(九)は廿八日午前二時同里三二八番地より北約一町の山林中で縊死を遂げた原因は家庭の不和

○府内鍾路三の一五二李榮煥(?)が鍾路三の七一を通行中府内堅志洞四金順龍運轉の自動車と衝突し全治二週間の負傷

○元大和組飛行兵三郎は廿九日午後二時朝鮮神宮表參道附近で苛性ソーダをのみ自殺をはかつた

○けふの公設市場小賣値段 特等白米一升四十三錢一等白米同四十二錢醤油甲一タル六圓七十錢同ヒゲタ同六圓七十錢同龜甲萬同六圓卅錢味噌白百匁七錢同赤同七錢同八丁みそ十九錢同麥みそ八錢金山寺みそ同廿錢火みそ同廿錢

もつれて來た 朴烈の怪寫眞事件

結局現內閣は總辭職か 政友本黨の觀測

【東京電報】朴烈怪寫眞に對する政友本黨の態度は總裁顧問に關する特別委員會の審査と政府より公表さるべき事件の眞相とをまつて幹部會の議に附し決定するはずであるが今同黨內に醸成する議論を綜合するに政府は問題を單に一司法部內の出來事なりとしその責めを負ふの筋合でないと

強辯し 場合によつては議會解散をも敢てせんとするものゝ如く傳へらるるがかくの如きは憲政の精神を冒瀆し若くは憲政に對する政權の念を疑はれつつある政府として本問題を前にして果して敢然解散を斷行しうるか否や若し斷行しうるとせばかくの如きは自滅この上もなき處であり國民の到底これに默し能はざる處であるから政府は必ず總辭職の結果結局

總辭職 の擧に出るの外ないであらう若し政府においてこのまゝ押通さんとする場合の態度は斷じてこれを許さないとなし結局總辭職の外ないと見る點において一致してゐるは本問題に對する政友會との關係に對しては事件の主材なる怪寫眞の撮影された日時が小川司法相在任中であることはすでに明白となつたのであるから小川氏は過般天下に公表した

公開狀 の手前當然その責めを負はなければならぬ、傳ふる處によれば小川氏は議員を辭するものゝ如くであるが大臣在任中においては大臣を辭してはじめてその責任を全ふしうるもすでに大臣を辭し野に下つた今日果して何を以てその責めを果さんとするか恐らく萬人の見る處は氏の政界引退を以てその責めを負ふことにあると信ずと見てゐる、要するに怪寫眞事件に對する本黨の態度は極めて自由であるから徹底的調査をなして堂々と戰はん意向である

朴烈大逆の怪寫眞については目下司法省で眞相調査中であり調査終了と共に公表する事になつて居るこの眞相にして公表されるならば疑惑は釋然とすることであらう同時にこの責任が果して司法大臣に歸すべきものか內閣全體に歸すべきものかも判明して來るであらう內容がどういふものであるかは自分としていふ事はできぬ

怪事件の 一景品 オガ平さん 引退するか

【東京電報】怪寫眞事件につき政友會は一層强硬となり眞相を公表し得ずんば內閣總辭職を勸告すべく小川氏をして若槻首相と直接對決をなさしむべく意氣込んで居るに對し憲政會は事件は昨年七月の事で責任は寧ろ小川前法相にありとし何を血迷ひ居るかと政府に對し速かに眞相發表方を懲慂して居るが兎に角小川平吉氏の政界引退問題が飛んだ餘興として注目されて居る

政府の言分は みんな嘘だ

責任を糾彈すると 政友會いきまく

【東京電報】朴烈問題に關し政友會は近く政府の公表があるものと期待しその公表次第第二の公開狀を發して第二段の措置に出でかくて聯をおうて

怪寫眞 の漏洩大逆犯人の優遇、刑務所當局の處分問題等につき政府の責任を糾彈する手はずであるがなほ怪寫眞問題が起つて以來政府は頻りに問題を輕視すると稱しながら最初怪寫眞は僞物だと言明し次ぎに小川法相時代に寫されたものであると言明してその責任を免れんと試み更に事件の裏面に

某政黨 が潜むとの言傳をなし或は大逆犯人優遇の事實なしと稱し甚だしきは減刑の奏請は大權事項なるがゆゑに政府に責任なしとの口吻すら漏らしてゐるがその言分はことごとく相反してゐる又政府は狼狽の結果朴の獄中生活の眞相を摘れる人々を陷罪或は幾日も召喚したのは甚だしき醜狀なりと敦圍いてゐる

輕々しく 辭職はせぬ

安達遞相語る

【東京電報】憲政會の臨時總務會は廿九日午後六時より安達遞相官邸に開會したが安達氏より本日首相私邸における朴烈怪寫眞問題に關する首腦閣僚會議の顚末につき報告し次いで過日床次氏の若槻首相訪問は床次氏が政府に强硬なる警告を發したものゝ如く傳へ居るも實は極めて友誼的に懇談し床次氏は問題についてその眞相を公表して世の疑惑を解くと共に責任の所在を明かにしては如何かとの話があつたまでゝある然して怪寫眞發生の時期は小川法相時代なること明かにして政府がこれがため輕々しく引責辭職する事は出來ぬ又減刑奏請問題は別個の問題にて反對黨がこれに對し攻擊するも突飛の理由を發明せば國民が自ら釋然たるものがあらうと思ふ、と詳細な報告をなしその他種々對策を講究する處あり午後八時散會した

事件の眞相は 近く公表する

世間の疑惑も解けやうと 濱口內相語る

【東京電報】若槻首相私邸における首相、濱口、安達三相の懇談は一時間半にわたり午後十一時半散會したが散會後濱口內相は左の如く語つた『本日は懇談について協議をしたので別に大した事はない

府の糞尿タンク 條件つきで解決

け頭民と府當局との間に門外監督會の肥塚正太、久保田六三郎、平野……てながらく紛糾を續けてゐた同問題もこゝに圓滿解決の曙光を認むるに至つた即ち頭民は……

四、同部落の農民へ肥料を供給すること

等の各條項を府當局において是認し……

大阪の選擧 違反

【大阪電報】大阪新町署で數日前から極祕に活動してゐたが、廿九日夜に至り大阪地方檢事局から西川檢事出張、數名の者を召喚取調べに着手した。事件は大阪府會の補缺選擧に憲政會の某候補と戰ひ當選した……間忠造氏の運動員にまつはる選擧違反事件であるらしく檢事局と警察は可成の自信あるものゝ如く活動してゐる

御料林拂下げて 宮相取調べらる 赤池前警視總監も

【東京電報】宮內省御料林拂下問題に關し古山檢事は數日前より連日午前六時頃といふにごく祕裡に一木宮相赤池前警視總監の出頭を求め新館調べ室において拂下當時の事情聽取したが西田、辰川等の陳述と大差があるので更に近日右大官並に關屋次官の再度出頭を求むるはずである

殺人鬼岩熊 巧みに逃る

【佐原電報】兇行後すでに十日二千の警官隊や消防隊に包圍されつつ神出鬼沒巧に山林中に隠るゝ殺人鬼岩熊慶次郞(三三)の搜索未だ盡きず包圍隊は連日の活動に數十名の落伍者を出すに至つたので警察署長協議の結果千葉縣警察部から二百名の警官増員に決した

野球フアン見參(二)

女フアンの元祖

通は一疊側でさあと 納る白水の女將

◇『ボールピッチ』『ピッチ燒けるな』彌次が盛んにとぶ一塁側スタンド、かん高い彌次と嘲笑、『おだまりなさい』とこの交錯した中に巨彈を一發した女性、ざわめきが急にひつそりする。

◇この女性、ふとつて恰服がよい大象のやうに細い眼だけがやさしい、いはずとしれた白水の女將、花柳界で野球見物の草分けがこの人だけに、他の常連とも顏馴じみ、されば時にとつての一喝もよく群衆を壓するといふもの

◇大會第一日に女將午前七時半に家を出た、ふとつた體で、てくるのもすきの道なればこそ、鮮銀から運動場まで電車、ところが黃金町日本生命前で除電氣はあせるが電車築山の如く動くことなし、鞄へ拔いたあげ句りで電車をおりて自動車莊しい顏して乘つけても內輪を洗へば圓タク、散發するのはこの時と、瀧水の舞臺からとんだつもりこんな事情がある

◇ネット裏の見物は東四郎、通は一疊側でさあと、納まつたのが安價な席、通がそろつてるが彌次が多い、成興館色悪い時『しつかりしろやい』の彌次がでると『だまつて見なはれ、腦き振はけなげですがな』と女將の應酬、弱きをたすける女性の柔かさ、成興軍の戰士、この一言に喜び給へよ

◇あれで死んだのや、とか、あれで一點入つたのや、と源の戀妓に囁んでふくめるやうに敎へたのが女將、以來、花柳界から野球見物がふえた、昔は相撲より知らなかつた花柳界の人も眼界がひろくなつたものかな

(寫眞は支那服の白水女將)

手に負へぬ 暴行常習者

趙博士加害學生は 檢擧で取調を受く

【東京電報】趙欣伯氏は去る二十七日現行支那法律顧問に擢り出され支那留學生に殴打負傷したが、右加害者たる陳長南外六名は二十九日午前十時東京區裁判所檢事局に送致され日曜日にも拘らず係官が取調べた、これ等學生は手に負へぬ亂暴者で當日趙博士を毆打した傍聽者が現行犯として富坂署に引致されたことを知るや大擧して支那公使館に至り洪一等書記官と祕書官を自動車で神田キリスト敎青年會館に連行脅迫し趙毆打の學生の釋放を迫る命令であると學生の釋放を迫る僞電話をかけしめた事も發覺した、この日趙博士の告訴代理人名岡、林兩辯護士は檢事局を訪ひ右被告はいづれも共產系の人物で兇行者道常習者であるから嚴重處罰されたき旨陳述した

事面倒と見て 洪書記官姿を晦ます

【東京電報】廿九日夕刊支那公使館洪一等書記官は事件の成行を聞へば面倒と見て何れにか旅行を企て館員にかたく口どめしてゐる模樣である

打撲傷と 發熱で 絕對安靜の 趙博士

【東京電報】趙欣伯博士は小石川の自邸奧の一室に臥し醫者を謝絶し絕對安靜に醫師の命に從つて靜養中であり、邸宅には上富坂署の警官が萬一を警戒した、昨夜同邸に來合せてゐた陳博士と親交ある村上氏は『東角通氏は咽喉をしめられ兩手を後にねぢ上げられ腰部頭部胸部手足と所構はず鐵拳の雨を浴びた爲上身の打撲傷と神經衰弱で發熱甚だしく卅八、九度を往來し食事も殆どとらず僅にスイクワ等の果物と牛乳卵の流動物をとつてゐる』と語つた

―奇禍をうけた趙欣伯氏―

瑞典皇太子は 十月九日御來鮮

十一日夜京城御着 二日間市內を御視察

瑞典皇太子グスタフアドルフ殿下同妃殿下は隨員六名を從へ九月二日橫濱入港郵船サイベリヤ丸で御來朝約四十日にわたつて內地を御巡遊の上十月九日釜山着朝鮮各地を御觀察十月十五日京城に向け御退鮮になるので鐵道局では特別貴賓列車の準備や御宿泊地として佛國寺ホテル、京城朝鮮ホテル、平壤鐵道ホテルの設備をととのへつゝあるが朝鮮內の御日程は左の通りである

九月二日橫濱御入港十月八日午後十一時下關發釜山へ同九日午前八時釜山棧橋着同九時十分釜山發同十一時三十八分大邱着自動車で佛國寺へ佛國寺、石窟庵御見物佛國寺ホテル泊十日慶州遊覽佛國寺ホテル泊十一日佛國寺から大邱へ同午前十一時四十六分大邱發同午後七時京城着朝鮮ホテル泊同十二日總督府博物館御見物夜總督晚餐朝鮮ホテル泊十三日李王家博物館御見物朝鮮ホテル泊十四日午前八時五分京城發午後二時十八分平壤着樂浪郡平壤中學校お牧の茶屋で晚餐鐵道ホテル泊十五日江西へ(自動車)午後二時三十分平壤發午後八時三十五分新義州着午後八時四十分新義州發奉天へ

高田町大火

【東京電報】廿九日夜十時半東京市外高田町雜司ヶ谷九〇三東京倉庫運輸株式會社の第一と第二倉庫間から發火し同社倉庫三棟を燒き隣接の曙毛織工場に延燒し紡績部三棟を燒失し更に小峰製綿所東京製薬所並に附近の民家十余戶を燒いて十一時五十分鎭火したが放火の說がある

十月の 體育デー 一萬二千の 學童が參加

朝鮮における全國體育デーは第一の關係で十月一日から三日間開催されることになつたが府內小學校長會普通學校長は卅日午前十時から學校組合會議場で體育デーに關する協議を行つたが當日は十小學校十七普通學校の學童一萬二千余人が聯合遊戲、リレー競技等を行ひ體育デーを飾ることになつた

小便の上で 喧嘩

三十日午前零時頃府內黃金町路上で京城府內四三京城水產株式會社事務員安弘萊(三二)が放尿してゐるのを見て注意した光熙町二丁目職工姜萬(二九)と口論のはて安弘の友人豐澤洞一四東亞煙草會社事務員李水(?)と三人本町五丁目で大喧嘩をはじめ韓弘萬、安弘の兩名はそれぞれ全治一週間を要する負傷を負ふた

九月一日聖天尊月並法會 午前十一時より 境內に不動護摩あり御參拜ありたし 牛駒山 鳳閣寺

聯合青年團 朝起會

京城府聯合青年團では卅一日の天長の佳節を卜し朝起き會を兼ね午前九時半卅二團一千五百余名が朝鮮神宮境內に參集、聯團長以下全部出席朝鮮神宮に詣で、聖壽の無窮を祈り終つて今回新たに設立された明治町青年團の聯合青年團加盟式を擧げるはずである

天長節拜賀

來たる卅一日の天長節に京城府內では第一並びに第二高女、小學校、普通學校では午前九時拜賀式を行ひ校長より講話をなすはづである

劇と映畫

喜樂館(卅一日から)▲時代劇『刀下の自痴』六卷、兒島三郎、櫻木梅子、市川市丸辻峰子▲新活劇『登る戀雲のアルプス』七卷ダクラス主演▲軍事活劇一吉岡大佐八卷、南光明、浦邊粂子、山本嘉一、市川猿樹主演

九月二日ヨリ五日マデ
五十錢 一圓 二圓 均一 一品廉價提供
明三十一日八日棚卸勘定ニ付臨時休業仕候
三越 京城

臨時鐵道隊 鎭海に向ふ

は池田中佐引率の下に卅日朝臨時……高麗丸にて釜山上陸正午釜山驛發臨時列車で鎭海に向つ……

ニセ醫者に お灸

日以來自ら百余名に對し診斷投藥したこと判明し三十日鍾路署で……金百圓の罰金……

社會改良醫會は來る……ら五日まで京城商……地方から百……

理事 評議員 總督府外事課長 總督府事務課長 牧師 宇津木二秀 松村松盛 平井三男

時間は來たる九月一日から午前九時開始午後四時退館に變更せらる

獨逸北京へ

醫學士 小村榮三 小村醫院 京城旭町一丁目二三 內科 小兒科 電本一六一四番 血液檢查(每木曜) 一應一般的病的檢查求

同番組 ▲七囘復興新債券 ●公債 高價買入 ●社債 簡易貸付 日本興業株式會社 福岡支店

面白い程儲かる 出切モスリン 一尺五錢 女物 一組 金拾圓 大東モスリン販賣所

醫家……

ライオン仲服 ユニオン商會

京城本町三丁目十八番地 內科 胃腸病 神經科 北島醫院 電話本局三二四番

毛糸新荷着 本年の直輸入毛糸 英國製ビーハイブ 特約販賣店 京城府明治町 卸小賣 米倉毛糸店 電話本局一三二四 色種類五十餘色揃

棚さらへ品 破格提供 三十日より五日まで 本町二丁目 石川物產商會 電話一八八四番

◎◎各種肥料 養鷄飼料 創業大正五年 釜山府池ノ町電車通り 今城友吉商店 長電話九一二四 二八番 ◎製肥工場牧ノ島 ◎粉末工場設置仕り候

齒痛トンプク はどんなに烈しい、ムシ齒、ハギシの痛、神經痛、肩のコリより來る齒痛一切は只一回のめば不思議に治るので大評判です、昔の齒藥の如く直接齒につける爲めに琺瑯質を損傷して遂に齒を拔かなければならない様になる事は、絕對になく安全な藥です ●近頃本劑の實行藥なる爲め効力不確實なる類似品多し不親切なる藥店は二セ物を薦む必ず市場印を御指定を願ひます

定價 廿五錢 五十錢 壹圓 (全國各藥店にあり) 本舖 大阪市東淀川區本庄町 市民藥局 電話北五三三三 振替大阪四五〇七〇番 代理店 高橋分店、丹平分店、小林大藥房、喜樂會社 京城南大門通り二丁目 新井藥房 釜山府幸町一丁目 天意堂藥局

增補 麻雀競技法 王京林氏補訂 彭補漁氏修監 中村德三郎編著 定價一圓五拾錢 送料六錢 ◎五版出來 ◎麻雀採點法 一部金二十錢 送料二錢 出版 千山閣書房 大連市常盤橋 電話四三六二 振替大連一四二一番

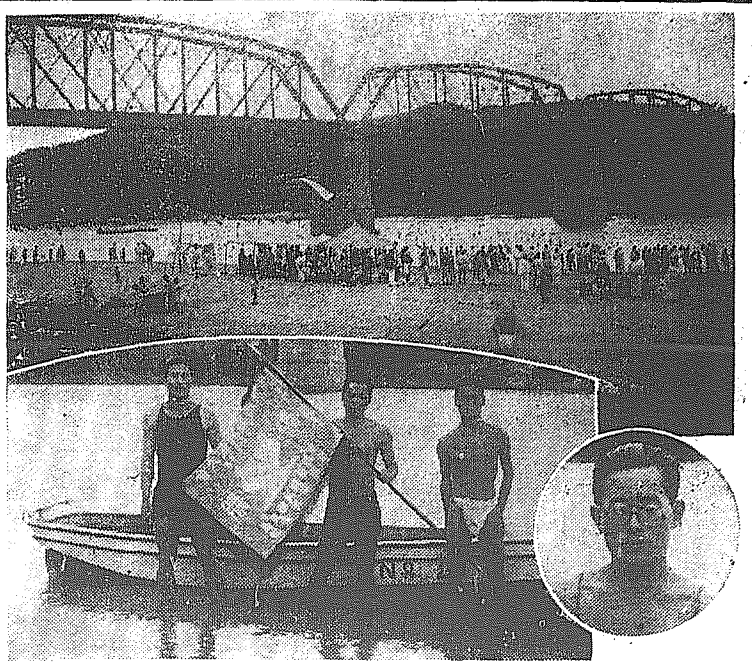
長壽山 探勝記(4)

米倉生

驚嘆から館に歸つた一行はしばし女の話で持ち切つてゐた當時は驪ふ邑街端のこわれた藝妓や、誠茶料理茶の年増藝妓の髪に花が咲く或る物ずきが調べた所によるとこの地には一番多い時で十八人の藝妓がをり七千圓もする上玉があつたが今は七八人に減り一番ナツプン嬪ひだと、道理で京城では見られない姿態が見られると思つた。勝藝者の嬌態に驚嘆を加へてゐるのも京城では見られない圖だそれでも温泉のきゝめか花柳病は一人もないと主人が威張つてゐつたつけ……。しかし確に色が黒くなる、朝食後自動車で僅に邑内に行く、坦々たる大通りを一直線にポプラの葉のしたゝる美しい道路を走る氣持の好さ。やがて五六分にして邑内につく、さすがに數百年來、觀察使の所在地であつただけに邑内は今でもその面影をとゞめてゐる。◇

邑内から歸ると午睡をするものもある、温泉にひたるものもある定まらぬ天氣ゝ氣にしながら夕食をとるたが稚んである藝妓が來ない何でも町の署長さんが轉任するので、温泉宿で送別會がある、ソレで喚ばれてゐるのだといふ。キーサン自動車がいくつも通る、姿を乘せてゐるのもある。シヤクに障ること夥しい、藝妓を急がしても署長さんの御威光で却々抜けられないとある、仕方がない鈴々と俄を折つて食事を濟ました、この間に色々の面白い出來事があつた斷宮美人を一番早く見つけたのは堀内君だ、藝妓そのものゝような稀藤君が冗談をいふ、獣々として居る小寺君が探檢談をさらけ出す結局藝妓が來ても來なくてもよい譯だつた、「スグカヘレ」の電報を受けたのもこの時だ、喧騒々やつたので少し氣苦しい、早速寝床へモグリ込む。◇

フト目が醒めた。外は大雨に變つてゐた小雨さへまじつた風を受けて二階建の温泉宿は氣味が悪い程である、氣持をかへて浴槽に飛込むだ邊りは水の流れのみ聞こへ實に静かだ、自分獨であると思ふと何だかシンミリした氣持になる、悶々な湯にひたつて静かに俗界の塵を洗ひ煩悶の汗を流し去つた時、殘るものはたゞ静穏な心境ばかりである、この時程心行くまゝに泳いだことはない、再び室で起きたときはすでに、ランプは消され朝日は窓間よりのぞいてゐる、變しくてゐた天氣もよいよく長壽山へ行く事にきめたがまだく天氣がきまらないといふ反對派もある朝飯の時に藝妓が四人ばかりくる、ソレに元氣ついた一行はしばしはしやぎ廻つた、模範青年の鰐田君、富屋平林君も却々茶目だ、大縄君、西澤君等も隅に置けない、さすがに近藤君だけは落ついてゐた、かうして時は進んで行く、信川を立つのも後一時間である、大膽ぎはいつ盡さるか限りがない。



新灘津の水泳大會 【上】水陸とも人で埋まつた光景【下】ボートレースの優勝者から大槻、玉井、島田君【圓内】水泳競技の優勝者稲田君

豪雨で破壞した 堤防一萬間

復舊に六十萬圓いる 平北土木課で詳細調査中

【新義州】今回の豪雨により平北定州郡古邑面鵞山洞の堤防二千百四十間、同郡太田面二千八百六十間、同郡邑西面約一千間、博川郡嘉南面四千二百間、撒西面約二千間破壞されたが今これ等の堤防を復舊するには約六十萬圓の工費を要すべく單に減水を防ぐ施設だけにしても約七萬五千圓を要する由で平北道土木課よりは技術員を急派して詳細調査中である

水害地の 郵便物

自動車遞送は 當分駄目

【新義州】沿線地方における今回の水害は豫想以上の慘害を極め殊に新義州及び新島鐵道附近は増水四十八尺に達し同地電信電話所の事務も殆んど中絶し殊に安義線川地方すら三十五尺の増水であつたが從つて各地に通ずる道路橋梁は殆ど流失破壞されて自動車による郵便遞送は各線共不能となつた、目下南市行郵便約九百貫は三千浦路線及新義州發プロペラ船にて昌城に送り駄馬又は人夫にて各地に遞送のはずである道路の應急修理は少くとも一ケ月以上を要すべく普通自動車郵便遞送は不能である

中堅青年講習會

【清州】忠清北道教育會聯合會主催、中堅青年講習會は既報の通り廿七日より卅一日に至る五日間清州普通學校にて開講參加人員二百六十余名、講師は松村外事課長、牧野理事官津本理事官である

聯合艦隊 攻防演習

鎭海舞鶴間で

【鎭海】岡田大將麾下の聯合艦隊は九月二日より鎭海舞鶴間の日本海で基本演習を行ひ第一第二の兩艦隊が第一二艦隊に別れ攻防大演習を續行するはず第一艦隊だけ三日鎭海入港の豫定である

釜山署の 娼妓優遇案

樓主連へ示して 實行をうながす

【釜山】釜山署が管内遊廓の內容改善に手を染めたが、同署では去る大正十二年から遊廓問題について改善を加へて來てゐるので根本に觸るゝような改善事項もないからさしあたり時勢にかんがみて兩遊廓の營業者側から自發的改善に出づることを希望しまたそれを徹底なる措置として營業者に考慮の余地を與へてゐたが爾來遷延して今日に至るも何等具體案をみ出さないので岡本釜山署長は二十八日午後一時から兩遊廓役員全部を同署に招致して營業者の意見を聽取した上署としてとるべき方針を示した結果

娼店の絶對的撤廢(已に實行中)▲抱娼妓に於ける高に歸するボーナス制度の設定▲追借金の制度を改め絶對的に厳守すること▲公休日の設定と實行▲酒肴料揚高に對する步合分配制度の實施等につき營業者に對する立場を充分考慮のうちに置いて實施を促すことになつた

かつぱ連で 賑つた水泳大會

新灘津空前の盛況 優勝旗は京城と大田へ

【大田】我社大田支局主催鐵道局運輸事務所後援の新灘津水泳大會は既報の通り二十九日舉行したこの朝氣遣はれて居た天候もあつらへ向きの水泳日和となり午前九時煙花を打あげて開催を報ずるや待ちわびたかつぱ連は「それツ」とばかり飛び出し十一時半過ぎには關係者の殺で身動きも出來ず正午「京城日報大田支局主催新灘津水泳大會」と大書した十余輛の臨時列車に便乘して新灘津に向つたかくて新灘津は水陸とも殆ど八分を以てうづめられ午後一時から年少の徒步競爭を皮切りにボートレース横斷競泳の豫選あり引續いて少年水泳競技、水陸リレー、徒步競爭の競技あり新灘津空前の盛況を極め四時無事閉會五時大田着散會した優勝者は左の通りであつた

◎ボートレース(優勝旗川尻晴喜氏寄贈)一等大田(鐵道)大槻、玉井、島田組▲二等新灘津喜多、白坂、白石組▲三等大田(實業)吉木、堀崎、稲永組

◎水泳競技(優勝旗新灘津有志寄贈)一等稲田勝芳(京城)▲二等萩原一雄(大田鐵道)▲三等柳田榮太郎(同)

狹くなつた 城津檢疫所

牛舍を增築

【城津】城津よりの牛の移出は目下盛んなる時期となり七月において二百五十五頭の入檢移出を見更に本月に入りて二百十六頭を收容したがまだ頭數すでに四百五十頭に達し現在の建物ではこれが全部の收容に困難を感じてゐる狀態なので檢疫所の委任管理を行ふ城津畜產會社では牛舍一棟を增築する事となりこれが設計方を道廳に依頼し設計出來次第建築に着手する豫定

居心地のよい咸北で 働くのは眞に愉快

官邸におちついた 韓新知事のはなし

【清津】前任の職から漸く官邸の椅子におちついた新任咸北知事は語る 私は咸鏡、忠南、慶北に參與官として在任當時から咸北は風光人情共に優美で極めて居心地のよい處と聞いてゐたが今回はからずも任にこの地につき第一步を踏んだ第一印象は何となく愉快に感ぜられた、自分は此から十余年を地方に送つて來たもので地方行政には多少の經驗をもつてゐるものである、かくの好きすみ心地のよい地におちついて邦家のため、本道のため微力の努力をつくす事は私にとつては衷心愉快に堪へない、何れ近々管内巡視を終つて改めてまたお話しやう

朴知事着任

咸北で初訓示

【清津特電】新任咸北知事朴永喆氏は二十八日清津に着任した直ちに各部長の出迎へを受け一まづ官邸に入り次いで初登廳、訓辭を與へ「中野前知事の方針を踏襲し近く大業開發施設を實現したし國境石炭業の如く大地内を一巡の心算である」と語つた

森岡軍司令官

雄基に向ふ

【清津特電】森岡軍司令官は松井參謀以下四名をしたがへ廿八日朝入港の新潟丸にて清津に上陸旅團司令部及び步兵旅團、騎兵隊、野砲兵隊等を巡視し同夜十時清津發雄基丸にて雄基に向つた羅南よりは今泉參謀、田村憲兵分隊長等二氏が案内する

咸北南部四郡が 聯合で物產品評會

十月廿九日から一週間 城津に協贊會生る

【城津】咸北城津、吉州、明川、鏡城の南部四郡聯合主要物產品評會を來たる十月下旬より十一月初旬にわたり開催する事となり關係各郡の郡務主任は過般城津において會合第一回の打合せを行ふたがこれが主催地たる城津郡では協贊會を組織し大々的に援助をする事となり過般來當地におけるおもなる有志會合發起人會を開き協贊會協議案を立て去る廿日午後一時より各官公署長、町內委員、面協議員等第一回の會合を行ひ左記事項の協議を重ね會長一名、副會長二名評議員二十六名を選擧する事とし選任方法は發起人に一任して午後五時散會した

品評會場建設の件▲協贊會募集の件▲協贊會會費の件▲役員推薦の件▲市中及店頭飾の件▲開催期日は十月二十九日より向ふ一週間にして出品點數五千點以上に上り同主催の品評會としてはかなり大規模のものであるが城津にてはそれまでに公會堂を建設しこれを本館にあてんとする計畫もあり前景氣は中々盛んである

湯淺總監

安東の動靜

【安東縣】湯淺政務總監は既記の如く廿八日午後三時自動車で來安西澤領事の招待で領事官舍に待合せてゐた日支官民有力者三十余名を接見したが特に內藤署長とは水害の見舞をきつかけに安那の行政と匪賊の行動について懇談した上不逞鮮人取締に關し二三意見を交へ今後益々好意を寄せん事を希望したところ宮井氏はこれを快諾し時文親藝の美しい光景を展開した、取締事務等から安東の草分物語りと國境の現狀を聽取し領事の小宴に臨みそれより鎭江山、市中および水害の跡を視察して夕刻新義州に引返した、なほ西澤領事太田總務課長その他同夜歡迎の溝宴に出席されてゐるおもなる官民は同道新義州に向つた

泥海と化した新義州(彌勒洞附近)

光州鐵道 速成決議

廿八日の期成會

【光州】廿八日午後八時より光州小學校講堂において光州鐵道速成期成市民大會を開催、倉品廳長は推上にむかへられ壇上に現れ開會の挨拶を述べ次いで經過報告をなす、常議は同氏を座長に推し同氏より期成會組織および會則につき一同に諮り滿場一致にて可決次いで會長に倉品氏、副會長に丁秀泰、坂口喜助氏を推し三氏の就任の挨拶あり、次いで常任委員は會長の指名とし會長より松田德次郎氏外廿一名、委員八十四名を指名しそれより占野等一、金相淳、鄭野秀三、安俊鎬、島村民衛、吳畑昌諸氏の所感演説ありて後

吾人は谷城南平を經由する國有鐵道の速成を期す

との決議をなし倉品會長より長官に打電報告あり、松田常任委員の發聲で光州鐵道期成會萬歲を三唱し午後十時卅分閉會したが會場に満ち非常の盛會であつた

自動車で宣傳

廿八日午後二時から光州有志は二臺の自動車に分乘して鐵道期成に付大宣傳をなした

全南校長會議

【光州】目下開催中の全南公立普通學校および小學校長會議は左の日程により九月九日より十五日迄小學校講堂において開催せらるゝはず 十二日には全南教育總會を開く

九日、十日、十一日小學校長會▲十二日教育總會開催▲十三日十四日十五日普通學校長會▲一日知事訓示、指示、注意、學校狀況答申▲第二日學校狀況答申質疑應答▲第三日打合

帝キネ俳優 道中悲喜劇

旅に病んだ揚句門付旅行 道中で人を救ける

【南川】帝國キネマの俳優鷺岡紀一郎、木村千田村田中重行(三)が同キネマの

撮影隊と共に大連に上陸したのは五月信子一行の滿洲巡業と相前後した五月某日のこと、その後間もなく重行は脚氣におかされて入院し病窓に呻吟する身となり遂に一ケ月余を過ごして漸く退院したがその頃はすでに撮影一物で進退兩難に陥り然も諸呼行樣は焦眉の間に迫つたのであつた重行は藝が身を助ける不仕合せの一策を案出してバイオリンを持つてゐるのを幸に

膝栗毛 の門づけとなり勇ましく大連を出發し驛から驛へとさまよひあるき八月五日には遠く平安義州新義州驛にたどりついたに折柄新義州地方は七月十一日以來の降雨で鴨緑江は氾濫せんばかりの水勢、望郷の念にかられながらこれをぼんやり眺めて居たのが當の重行、折も折濁流の中へぽつかりういたのが十二三歲の鮮女である一旦は驚いたが心得もあるので躊躇なく

飛込み 救ひ上げたのが同地北鍾洞の四女兒、これが緣となり又警察の斡旋もあつて漸くに旅費が出來京城まで汽車の客となつて出發し得た、上申の結果今回知事より金一封を贈られたが惜むらくは救けた相手が鮮族の令嬢でなかつた事である。

空の曲技に 觀衆はひやく

裡里の冒險飛行

【裡里】全北冒險飛行大會は廿九日午後一時から擧行されたが前日の試驗飛行において同乘飛行機を破損した爲、觀衆飛行機(遞信一等飛行士操縱)で行はれた、あざやかに離陸した同機は裡里市街を二周して會場に引返し木蓮の練習場は池上に低空飛行をした時は觀衆總立ちとなり「そら墜落だ」と思ふ一刹那又々高空に現れ無事着陸した、さすがに關西では後藤、關東では據原飛行士とうたはれる民間飛行の大關だけあつて妙技神に入り參觀人に充分の滿足を與へて午後三時閉會した、當日の入場者は全州一圓と忠南全南よりも集まり湖南開闢以來の大群衆で五萬或は八萬と稱せられ大成功であつた

世界一週選手

秋光君大連へ

【鎭南浦】ツオーキング世界一週秋光勇之氏は廿九日午前十時大阪商船大信丸にて入港碇泊時間を利用して上陸本社販賣店を訪問し十一時出帆大連に向つた

廿一名の 死體發見

渡船顚覆事件

【海州】既報、黃海道甕津郡西面延祥面、龍泉面の鮮人男十三名女十九名はゴウリ貝採集のため二十六日西面延祥里なる渡船龍威永坪に至りて渡船を迫り成が二回に渡船するより申渡したにも拘らず一同は聞き入れず一度に乘込み延平郡北面延坪里に向け出航した所折柄風強く船の操縦意の如くならず加ふるに浸水は容赦なく浸入するので一同は聲を限りに救ひを求めるうち船は顚覆した、溺死者は二十六名で二十一名は死體生存者は五名、女一名でなほ行方不明の五名に就しては二十七日より海州警察部の警備船出動目下搜査に從事してゐる

警察に密告したとて ピストルで撃つ

平北龜城郡の二人匪賊 南市でも拳銃騷ぎ

【新義州】龜城郡方峴面方峴洞金德九(三)方に二十七日午後一時頃二人組の匪賊押寄せ主人に「貴樣はわれくの行動を密告したる不逞者奴だ」といひなりピストルで一發放ち腹部に治療二週間を要する貫通銃創を負はしめて逃走した、同日南市の市場に怪しき四名の者が現れ二手に分れたとの情報あり南市において警察官に取調べを受けんとしたる二人が突然ピストルを發射して逃走した者があるのできつとその片割ならんと目下嚴重搜査中である

チフス豫防注射

清州で施行

【清州】清州警察署においては水害後の傳染病豫防のため腸チフス豫防注射を清州、米院、文義、玉山外の四ケ所において三千七十名の豫定で廿三日より月末まで施行中である

土城短信

京義線土城は開城を距る西方約五哩黃海道の首府海州に通ずる一小驛で附近は戶數五拾餘戶に達せざるも小學校普通學校郵便所警察官駐在所等あり海州に通ずる自動車の定期交通の便あり京城方面よりの海州行旅客は沙里院よりも寧ろ便宜である(開改)

漁船難破

富川郡德積面蘇爺島金根洪外四名乘組漁船は廿六日德積漁場を出て漁らう中黃險島附近沖合で突風にあひ運航の自由を失ひ船底より浸水し漸々危險迫り死を覺悟してゐる處を偶然大島金宗汝乙の木船が通りかゝり救助、乘組員は無事漁船共に生還するを得た、損害は船網共に一千二百余圓であると

ふけ 大田支局主催 南鮮庭球大會

各地から一粒選りの選手 卅餘組が出場する

【大田】第十一回の歷史を有する我社大田支局主催大田庭球協會後援南鮮庭球大會はいよく卅一日の天長節を卜して擧行する事に決したが發表と共に各地の選手續々と申込みありすでに卅余組に達し殊に龍山、仁川、大邱、尚州、木浦等より一騎當千の大選手を迎へる事になつた。當日は午前八時選手入場式および優勝旗返還式を擧行し佐藤庭球協會長の始球で火蓋は切られるのである、果ある優勝旗は果して何人の手に歸するか

地方集會

◇修養團講演會 淸州學校組合聯合會主催で二十八日午後七時から小學校講堂に於て修養團收容理事の講演會を開催した

地方人事

▲小原正一郎氏(大田運輸事務所技師)事務打合せの爲め三十日龍山へ
▲山本正幸氏(同營業主任)同上
▲今村黃海道知事 二十七日湯淺政務總監の通過を平壤迄送迎し二十八日午前沙里院に來たり岡田旅館に休憩午後海州に歸任
▲佐々木黃海道警察部長 二十七日湯淺政務總監の通過を沙里院驛に出迎へ岡田旅館に投宿二十八日警察署及鳳山炭坑を視察し午後海州へ歸任

恐るべき老衰病 動脈硬化症から—(けつかんのかたくなるやまひ)

腦溢血 中風

▼血壓の百五十ミリ以上の危險
▼左記の氣分が身體上に現はれたら要心せよ
▼一家の柱石たる四五十歲以上の酒をのむ人
▼豫防と治療は海草精劑が一番良い

聞くも恐ろしき腦溢血や老衰早老の原因となるべき動脈硬化症といふ血管の硬く硬つてくる病に罹ると第一に血液ジユンカンが悪くなり血壓が百五十ミリから百九十乃至二百三十迄病的に亢進し五六體も數るから

步行疲勞、どうき、息ぎれ、手足が冷へ頭部に充血し時には手足に水腫が來たり、しびれたりする眼の水晶體が硬化して老眼となる又一番危險なのは腦動脈の硬化である、これは耳鳴がし肩がこり便通少なくのぼせ易くそして首筋から頭につり重頭と頭痛に惱まされめまひが時々し、かやうな前兆が顯れても治療もせずにすておくと卒倒と同時に死することが多い又は中風症となつて半身ふづゝの憂き目を見るそれから夜間小便の回數が多いのが常である

身を保護しなくては悔ゆるとも及ばざることになる、故に動脈硬化をる海草末は獨人バタール氏ゲーール氏ド・ア氏南先生がある

海歸來をのむと恐るべき動脈硬化症、中風、中氣、古き梅毒までを治し

定價は二百八十錠入り三圓、六一〇錠入り四圓、九百四十錠入り六圓、千八百錠入り十一圓 便カワセ又は振替にて注文 代金引換小包郵便にて 十錢切手にて必ず前納のこと

本總發賣元 河合洋行 東京市本郷區菊坂町五十二番地(長泉寺前) 振替東京四六一八二番 電話小石川五一一二番

▼到る處の藥店にあり

京城府南大門通五丁目四番地 河合洋行京城支店
京城府鍾路二丁目二七 竹内洋行藥品部
京城府南大門通二丁目三〇 竹内洋行藥品部
釜山府西町四丁目五六 河谷洋行南鮮支店 主任 手島文士

農家の福音

專賣特許 第四二八六號 肥料酸酵素(こやしのもと) 定價低廉

防臭殺蟲 殺菌肥効 振農防臭劑 流行病の折は好適の殺菌劑

特約販賣所 福岡縣山門郡城內村鬼童町橋側 井手篤行 電話柳河局二二番

定價表、使用法、説明書御請求次第無代進呈

戰勝の奉天派
餘威を何處まで振ふか

奉天にて 新回生

いはゆる赤化討伐、張吳の聯盟の結末に當たり奉天派はいさゝよく中央政局の收拾は擧げて吳佩孚氏に一任する事を聲明した、ゆゑに吳氏は現在の杜內閣を組織せしめた、この際奉天派から閣僚として迎へられた張景惠氏も鄭謙氏も共に奉天派を代表しその入閣は純然した、張作霖氏も個人の資格を以て入閣するのには異議はないが代表としてには聊か異議があつてそれを許容しなかつたものである、然るに南口が陷落し張家口が占領されるや直に北京政府は動搖を來たし杜內閣總理は辭職の通電を各方面に發した、奉天派の鄭謙氏や吳佩孚氏方の張其鍠氏等の往來は頻繁となつた、更に安福派の策士連まで右往左往して現內閣の前途には暗鬱が低迷する模樣となつた、最近傳へる處によれば杜內閣は改造されて奉天派の割込となるであらう。それに對して吳佩孚氏は一切を張作霖氏に委ぬるであらうとその椅子は內務財政交通陸軍の四であるがその處理に對して吳佩孚氏は今一度張作霖氏が晉京して自ら其の處置に當つて貰ひたい意志があると又他の方面から盛んに北京政局の動搖奉天派の割込位ではすごされず全く奉天派によりて內閣組織されるであらうと更にいはく張作霖は大總統にあるべく飛出す意志隱然たるものがあるとさへ傳へてるにも拘らず他方お膝下では張作霖氏は豫定の軍事行動を終つたのでいよ/\保境安民をやると宣傳してる、その何れが無風あるか容易に判斷は下されぬが北京政局の前途を最少限度に見て奉天派の割込は否まれぬ處であらう、昨今の如く東三省內の事情は頗に張作霖氏の大總統運動などを許さないものがあらう、或る時期までは表面何處までも保境安民を表看板とせねばならぬであらう、北京では一旦吳佩孚氏に政局の收拾を委した以上は對ろ讓すが如くに急激にその野心を露骨にたくましうする譯には行かぬだらう假へ張作霖氏に大總統になりたい野心があるにしてもそれが實現するまでには少からぬ迂餘曲折があり四邊の情勢空氣をそれに誘致するの時間と方法とがあらねばならぬ又北京政府を全く奉天派によりて組織するといふ事は大いに考慮を要する處であらねばならぬ、東三省としての對內的よりも吳佩孚派や孫傳芳派や安福派やその他各方面へ對しての關係も極めて重大なる關係交渉を有するものである、事に注意せねばならぬ、

然しながら戰勝余威を十二分に發揮し、かつは論功行賞の點から譬へても奉天派は全然このまゝで終始する譯には行かぬのは論をまたぬ、戰將としての張宗昌、張學良、韓麟春、諸玉璞、于珍等は各その階級が昇ぜられた、しかして張作霖の政務督辦はまだ發表こそしてないがもはや動かぬ點となつてる、無論それを實現せんとすれば不可能の事ではないが奉天派の中心勢力たる楊宇霆一派が時期なほ尙早を有力に說いてる關係上暫く張作霖氏も如何ともする譯に行かぬのである、かくの如く軍人方面の論功行賞は着々として實現されつゝある、獨り文官方面を等閑に附し椎將の七を顧みぬ譯には行かぬであらう、こゝにおいてか北京政府の改造問題、改組問題が意味深くよりはた又第三者の策士連から種々の意味において唱へ出されるゆえんである。

現今東三省として最も苦痛としてるものは財政問題である、奉票の下落問題である、最近張作霖氏が武力を以て僅にその價値を維持してはゐるがそれは要するに人爲的不自然なるもので大勢を如何ともする事は出來ぬ、この爲に省民三千五百萬は勿論東三省に關係を有する者、東三省の貿易に從事して居る者の損害の多大なる有形に無形に蒙る甚大なるものがあるのは多言を要せない處である、この衰微せる素亂せる財政を整理し內容の充實を計るのは刻下の急務である、この意味において張作霖氏は非文明的手段、没法理的態度も敢て介せず武斷的發令も與とせずひたすらその價格維持に狂奔してる譯である、この重大問題に善處するの方法はよろしく戰爭をやめて消極的興業につとむべきであらうがそは根本的で組織的でこの急場の間にはあはぬ、そこでその急を救ふの方法は東三省の省庫に現ナマの充實を計るにある、それをやるには北京における中央政府の有力なる椅子を奉天派によつてせしめ關稅海關附加稅の余分および鐵道收入を自由に料理しうる立場を確立するにある、更に進んでは例の關稅特別會議も自己に有利なる內閣乃至は全然自己の內閣によりて關稅完成せしめてその增收を着眼するにある、萬一それが出來ねばやむを得ず外債にまたねばならぬ、この意味において奉天派は思慮しつゝある、急いでゐるのである、ゆゑに北京の政局は少くとも若干の動搖更迭は免れない處であらう、たゞそれが實現は多少の遲延はあらうが、然してその程度け張作霖氏の晉京か否かによりて又相違のあるものと見ねばならぬ繼續しているが今や東三省は財政的危機に瀕してる、これに機宜を失せんか東三省は內部から土崩瓦解は免れぬであらう、東三省の興廢は正にこの一期にあるといふも過言ではあるまい、張作霖氏が死に物狂ひといつてこれに臨むもゆゑんありといふべく、戰勝の反面にはこの苦痛を瀕際になめつゝあるを忘れてはならぬ。

青島へ（三）

京城高商 西島東生

次ぎは簡陋の日本商業會議所に行き島津副會長に面會して高商ポスター研究會のポスター蒐集に關して依頼しすでに集まつた分だけを貰ふ、青島還附問題に關して氏の、『勿論還附されない方がよいのはよいが還附された今になつて見れば別に商業上において甚だしき打擊をかうむる樣の事はない。どうせ支那人にしても日本人相手の商賣で日本人を相手にしなければ山東の商業は成行くものではない』實際青島は還附されて支那自身に、もてあまして居る樣な有樣らしい、鐵路は軍隊にしても經費が足らないで、山東鐵道でも貨車が不足で汽車の運轉が出來ないらしく日本が金を借してつくらしてやるとかいふ樣な事も一寸聞いた。

青島神社にも參詣して武運長久を祈り、第三公園にも遊んで來たもう青島は地圖がなくても一人で充分にあるける樣になつた。

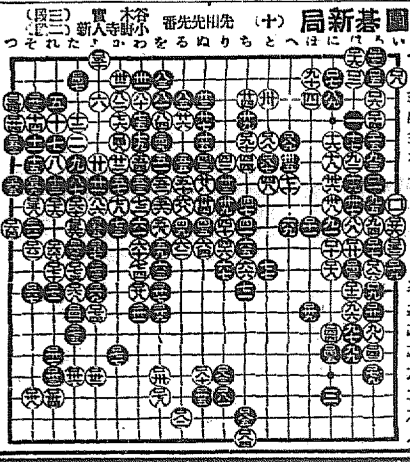
青島のまちの辻々に日本字で『本日午後八時柔劍道大試合』といふのが民團ホール主催で行はれるとかで何でも米國驅逐艦乘組員との試合らしかつた、ひまがなくて見物にも行けなかつた

青島にも競馬場の堂々たる設備がある、每土曜日に必ず行はれるらしく今日も土曜日の事で盛んに見物人がつめかけてゐた。

青島それは上海とは異つて一つの別莊地である。我目を樂ませてくれた青島もあとに八月一日午後三時仁川へ向けて出帆す。

圍碁新局（十）

先相先 先番 谷木實（三段） 小野寺新八（二段）



ほ十七　ち十八　へ五　ろ十八　ろ十一　ち五　ほ十六　と六　ち十九　と五

白曰く 百八二ろく、百八三の…ろ十六とハネ込まれる…七に押す手もありますが思ひ止めました

百九十手終（谷木氏中押勝）

○ミツワ石鹸本舗製品

眼　鼻　齒　の　卓　効　藥　は　是

小平理學博士監督製劑 處方公開◎ミツワ家庭藥三十五方の內
◎ミツワ點眼液（みつわ・めぐすり） 定價 點眼器附 一瓶 金貳拾錢
主要成分 硫酸亞鉛、鹽化アムモニウム、精製カンフル
適應 眼瞼潰爛、結膜發赤、結膜潰爛、結膜充血、流涙分泌亢進、羞明、眼瘙痒、眼疲勞、眼內異物感、急性結膜炎、トラホーム等
如斯人はミツワ點眼液を用ふべし
一、眼瞼の爛れる人 一、結膜の眞赤になる人 一、結膜の爛れる人 一、結膜に充血する人 一、涙液の多く出る人 一、目脂の多く出る人 一、羞明しい人 一、眼の懸しい人
一、眼の痒い人 一、眼の痛い人 一、眼中のコロ〱する人 一、種々の結膜炎の人 一、流行眼の人 一、血眼の人 一、トラホームの人

小平理學博士監督製劑 處方公開◎ミツワ家庭藥三十五方の內
◎ミツワ鼻病液（みつわ・はなのくすり） 定價 一壜 金四拾錢
主要成分 鹽化アドレナリン、鹽酸コカイン、石炭酸、バルサムヨンタ水
適應 鼻茸、鼻腔乾燥、鼻液過多、鼻粘膜腫脹、鼻閉塞、嗅覺減退、鼻粘膜潮紅、鼻充血、鼻出血、肥厚性鼻炎、鼻加答兒、臭鼻症等。
如斯人はミツワ鼻病液を用ふべし
一、鼻液の出過ぎる人 一、鼻腔のムヅ痒い人 一、鼻腔の痛む人 一、鼻腔の乾く人 一、鼻腔の塞る人 一、鼻腔の爛れる人 一、鼻腔の充血する人 一、鼻腔の臭い人
一、閉鼻聲の人 一、鼻で呼吸の出來ぬ人 一、嗅覺のわからぬ人 一、臭い鼻液の出る人 一、鼻血の出る人 一、鼻加答兒の人 一、肥厚性鼻炎の人 一、臭鼻症の人

小平理學博士監督製劑 處方公開◎ミツワ家庭藥三十五方の內
◎ミツワ齒痛液（みつわ・はのくすり） 定價 一壜 金參拾錢
主要成分 精製カンフル、クレオソート、メントール、丁字油、エーテル
適應 齲齒より起る疼痛、過熱過冷の飲食物又は甘味酸味の飲食物の爲に起る齒痛、其の他一般の齒痛。
如斯人はミツワ齒痛液を用ふべし
一、齲齒の痛む人 一、熱い物の爲に齒の痛む人 一、冷い物の爲に齒の痛む人 一、甘い物の爲に齒の痛む人 一、酸い物の爲に齒の痛む人 一、齒齦の腫れて痛む人

小山田醫學士編 增訂 家庭治療法 四六判本文三百餘頁
定價金壹圓 但特價金七拾錢（郵券代用不苦）を添へ御申込あれば送呈す。

發賣元 ◎ミツワ石鹸本舗 ◎丸見屋商店 東京市下谷區二長町
爲替に取次店なきときは本舗より直送す
6.8

藥種及賣藥 卸業
釜山 合資會社 大黑南海堂 辨天町

醫學博士 渡邊 醫
皮膚（皮膚病一般、美容手術）
泌尿（淋病、膀胱疾患）
性病科（黴毒、淋病、下疳）
診察時間 朝診九時ヨリ十二時半 夕診三時半ヨリ六時半 但シ日曜祭日ハ三時半ヨリ
入院隨時
京城 黃金町二丁目一九八（日本生命ビル裏角） 電話本局八九四番

鷄の理想的飼料（見本說明書進呈）
東洋畜產興業株式會社

全鮮品評會にて三回つゞいて最高優等賞を頂きました
評判の醬油です
忠南大田 辻謹之助醸

內科 小兒科 今村醫院
京城若草町大通り 院長 今村豐八
入院隨意 電話

驚クベキ特効藥 酸素丸
獨逸醫學界ノ大家ローランド氏ノ說ニヨレバ吾人ノ疾病ヤ老人性變化ノ原因ハ內分泌腺ノ變性カ又ハ分泌不充分カ乃至ハ內分泌腺ガ有害作用ノ毒物ニ冒サレルモノナリト云ハレテアリマス、此ノ內分泌腺トハ生殖腺、胃腺、肝臟、膵臟、甲狀腺、胸腺、腦下垂體等ノコトニシテ是等ニ障害アレバ即チ左ノ病症ヲ現出スルモノデアリマス。
胃臟病、心臟病、神經衰弱、一般衰弱、貧血、血の道、子宮病、產後の諸病、ヒステリー、月經不調、月經時の疼痛、尿道狹窄、慢性淋病、慢性消渴、常習頭痛、常習肩の凝、糖尿病、胃病、淫萎、咳喘、便秘又ハ眩暈、バセードー氏病
其外種々ナル名稱ニ因テ隨所ニ割ハル、モ要スルニ皆ナ內分泌腺ノ故障アリテ「ホルモン」分泌ノ遲斷セラル、ヨリ起ルモノデアリマス酸素丸ハ右ニ示ス內分泌腺ノ病氣ニ一切ヨリ卓効ヲ…
價ハ七日分一圓、十五日分二圓、三十二日分四圓、送料代金引換ハ御斷致シマス。
南滿洲本溪湖 酸素丸製造元 中西亮 振替大連三四五三番

山荘の夕……
海濱の晨……
保健飲料として良く
慰安飲料として宜し
避暑地の保健衛生飲料としてゼヒ毎食前に一杯宛召上れ

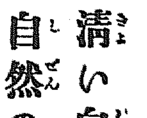
蜂印香竄葡萄酒（ハチジルシコーヂンワイン）
近藤利兵衛商店

仁川本町一丁目 朝鮮銀行仁川支店
仁川海岸町四丁目 朝鮮殖產銀行仁川支店 電話六二二番・四九〇番
仁川本町二丁目 株式會社 安田銀行仁川支店 電話一五〇番・八一番
仁川本町二丁目 十八銀行仁川支店 電話九一番・一八八番
仁川港町五丁目 朝鮮商業銀行仁川支店 電話長三三七番・長三六八番

ピアノ・オルガン・凡て樂器はセヤマに!!
地階 他方部
一階 內外蓄音器及音樂圖書部
二階 ピアノ・オルガン
三階 洋樂器一式 純日本樂器御奉 三絃、吹奏樂
屋上庭園 市內の展望主として四季を通じ花壇の設備あり
常に確實なる商品を市價の最低値段で!!

京城本町 セヤマ樂器店
電話本局四〇〇八番 振替京城一〇七五六番

色の白くない方に
特に適當な化粧料
肌色美顏水



清い白さに……
自然の肌色！

お化粧上手と言はれる樣な方々は以前から肌色の水白粉をお好みになつたものですが、桃谷化粧品研究所の肌色美顏水は、餘り眞色すぎずに品のよい化粧顏となり、殊に色の白くない質の方にも白粉が際立たず、生れつき色の白い方のお化粧したのと同じ樣に附き、それに若し脂肪でお化粧崩れする事があつても肌色を含むため目に立たず、何時までも化粧美を保ちますので益々好評を博して居ります

龍江面は府に編入

總督府の財務ダンク設置について問題となつてゐた龍江面民の陳情

つて極力解決策に苦心してゐたが二十八日府尹の要望と面民の希望とを折衷した協調案をつくりこれに

一、[illegible]
二、阿峴里、[illegible]の合併を[illegible]すること
三、火葬場を移轉すること

[illegible]府尹の諒解を得これでやつと[illegible]問題も解決した

[illegible]

月尾島處見（國賞入選）　七川　梶谷靜風

紙上病院

結核初期の症狀

【問】肺結核の前兆と初期の症狀を教へて下さい（大邱西內町林岡三郎）

答＝肺結核は肺炎、流行性感冒、麻疹、肋膜炎等に繼續するから、これ等の病症の治療を等閑に附してはならぬゆゑに多くは徐々に發す食慾不振、貧血、便秘、運動時の呼吸促進、胸痛、自然治癒の傾きなき輕咳嗽、喀少の喀痰、盜汗、就中盜汗は常に午後に至りて多少體溫昇騰す、その他胸部に異常もありますが以上位で略す（內科田中丸病院長）

何れの罪

【問】結婚五年子寶なし化學的試驗によりその責任が夫婦何れにあるか分りますか、猶精液檢査を行ふに要する時日と費用を問ふ（東亞邑中東）

答＝不姙の原因は夫婦共診察の上判斷せねば何とも言へませぬ、精液の檢査は六ケしくありませんが本人が醫者を訪問しなければ判定するのが六ケしい、費用は少しでよろしい（皮膚科瀬戸病院長）

フケの放置

【問】十八歳の青年です、頭にフケが澤山あつて困つてゐます、レゾールチンアルコールを塗れば癒りますか、又フケを放置せばどうなりませう（南大門山本正治）

答＝皮脂漏といふ病氣です、『レゾルチン』五、〇アルコール八〇、〇蓖麻油五、〇ベルカモット油五滴をよく使用時に振つて一日一回位頭にすり込むこと。放置するとヒドクなれば全身の皮膚病となる事があります（皮膚科瀬戸病院長）

小便に油

【問】或る時小便をして便器に入れて翌朝見ると非常ににごりかつ油がうかんでゐますが如何なる病氣でせうか（開城秋野生）

答＝便器に入れて放置すれば誰の尿でもにごります、病氣な人のも健康な人のも（皮膚科瀬戸病院長）

睾丸炎になる

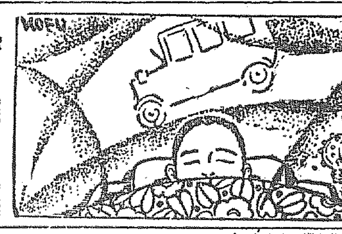
【問】私は本年三月からりん病に罹り人に內密にして早く全快したいと思つて色々賣藥を求めて服用しましたが一向その効なく或る日友人に打あけた所、早速新しい療法を聞き以後はそれによつてやつてゐました、所がその洗滌がまづかつたのか二三日前の或る夜急に腹痛を催し翌日からは小便が赤くなつて來ましたので、睾丸や膀胱カタルかこう丸炎ではないかと思はれますが如何でせう（府內新町岡崎）

答＝淋毒性副睾丸炎の疑いのでせう淋疾がさう長く〳〵なつては素人療治では余快六ケしいです專門醫を訪ひなさい（皮膚科瀬戸病院長）

京日童話　桃色の夢　（一）

井上康文

私たちにとつて、夢はどんなに樂しいものであり、恐ろしいものであるか知れません。大きな鉈が頭の上へ振りあげられて、いまにもぐさりと頭をわられようとしてゐる。鉈は一寸、一分と鋭い刃先を下ろしてきます。けれど體をひくことが出來ない、どうしたのか頭をまげることも出來ない。恐ろしさに身振ひしながら體を動かさうとあせればあせるほど、體はぴつたりとくつゝいてゆく、鉈が頭の近くに下りてきた。『あつ』と思ふと眼がさめる。『あゝ夢だつたか、夢でよかつた』さう安心して、べつとり汗をかいた顏をふくことがあります。さう



かと思ふと、自分がいつか無人島の王樣になつて、虎や獅子を家來にして、毎日美しい御殿で遊んでゐる夢を見ることがあります。お金をどつさりひろつて持ちきれなくなつて、どうしたらお金のないところに逃げられるだらうと苦しむこともあります。夢はそんなに不思議な、私たちの知らない處を見せてくれます。けれどもまた夢は私たちの大きな望みがなしとげられたやうなものをも見せてくれます。毎日々々立派な人間になれるやうにとそればかりを望んでゐるとその夜大臣にも偉い實業家にもなつたところの夢を見ます。さうして私たちは夢に育てられて樂しいことや悲いことを見つけてをります。桃色の夢が人間にとつてどんなに大きな慰めや樂みを與へるかわかりません。

いまお話しやうとする二人の兄弟もその桃色の夢に育てられた人たちです。そのうちでも弟の京二郎は桃色の夢ばかりを起きてゐるときでも見てゐるといふ空想家でした。」

二人はお父さんが死ぬと、同じやうに財產を分けて貰ひました。

佐賀の猫　【148】

南海夢樂作　石井滴水畫

色よい返事で

小島彌十も一刻千秋、最う來るか〳〵と首を長くして居た、その內八ツとなる、八ツ半、七ツ下りになる、もう戶外は薄暗くなつて參りました彌『ハテ、どうしたといふのだらう！』ポン〳〵と手を叩いて彌『これ〳〵女』女『はい、お召しになりましたか』彌『最前申した女、まだ來ないか』女『はい、一向にお見えがございません』彌『來ないはずはないのだが……仕懸がないなア』嘆くしてポン〳〵〳〵女『はい、まだお見えになりません』彌『おや〳〵女中の方が先廻りをいたしおつた、ハテ困つたものだ、から待たされてはたまらない』見廻する內日はとつぷりくれる、燈火が點く、彌十は居ても立つても居られないやうな氣がして自棄半分にガブ〳〵酒を飲んでをりますと玄關先から靜かに入つて來た

美人美『御免遊ばせ』女『はい、入らつしやいませ』美『備屋さんはこちらでございますか』女『はい、備屋は手前共でございます』美『あの、小村樣をたづねて入らしつたのでございますが』美『はい』女『さア何うぞお上がり下さいまし』最う〳〵前からお待兼でございます』成程年の頃は十八九、文金の高島田に結ひ上げた美人に相違ないから女中がバタ〳〵と奧へ驅込んで來て女『あの旦那樣、旦那樣』彌『何だい』女『お待兼の方がお越になりました』彌『ナニ、來た……イヤそれは〳〵こちらへお通し申してくれ』女『畏まりました』最う御案內をして參りました』彌『おう、吉野殿、イヤどうも待遠であつたぞ、余り遲いゆゑ如何なされたかとお案じ申して居た』襖の際に兩手を突いた吉野が吉『さぞまアお待遠樣でございましたでせう、いろ〳〵と據ろなく用事が出來まして、それが爲に存じながら遲くなりました、きつ度お腹立であらうと私も案じまして……彌『何の腹など立つものではない、さアこちらへお越あれ、これ〳〵女中やあつらへて置いた料理を早く持ち運んで貰ひたい　女『畏まりました』やがて注文の酒肴が運ばれる、彌十が盃を獻して彌『さて吉野殿話は最初から早く打明けて置かぬとお互ひの都合が惡い、

よつてザツクバランにお話をするが、そのもとは拙者を小村新一と思ひ召されて、今日まで手紙の取やりをいたされた拙者も腑な事とは承知いたしをるが實はとうからそのもとに戀焦がれて居た拙者、小村新一と間違へられたをさいはひ、小村のつもりで御返事を差上げたのでござる、かく會うたら定めて驚かれるであらうけれども、身分は元より同一、男振は實の所少々小村より惡いが、その他に變つた處と申しては別にない、何とぞ間違へられたのを災難とあきらめ牛を馬にのり替て、この戀をかなへては下さるまいか』彌十は聞いて逃げるかと思ひの外膝を進ませてにつこり笑つた吉野　吉『何とおつしやるかと思ひましたら、まア飛んでもない怪我の過ちといふのはこの事でございませう、あの、私も……はづかしながら、疾うからあなた樣を慕ひ申してをりました……然し一寸お見受け申しました處、如何にもおかたい御仁と思ひましたので、よんどころなくあなたの代りに、あの浮は氣な小村樣へ手紙をつけたのでございます、イエもう、眼の鯉のと申す處ではございません、元々あなたの方がよろしいのでございますから　彌『ふむイヤ何うも、飛ははつて大きに安心をいたしたが然し吉野殿、そのもとはなか〳〵浮は氣者だナ　吉『それはもう大奧の勤めをしてをりますと、滅多に殿方を見る事が出來ませんから……彌『そこで男が戀しくなつたと仰せられるか、イヤ有難い、まア〳〵一杯飲まつしやい、酒がお厭なら味淋を差上げやうか

吉『イエ、味淋を頂きますと氣が重くなります矢張り熱燗でキューッと飲む方がよろしうございます　彌『これはどうも、なか〳〵話せる……何だかどうも、飛々拍子に話が運んだので、拙者は夢を見て居るやうな心地がいたすこれ〳〵女中ドシ〳〵酒を持つて來てそれから三味線も持つてこい、吉野殿そのもとは豫て三味線の名手と承はつた、今宵は一つおきかせが願ひたい　吉『承知いたしました！』イヤもう小島彌十は大浮かれだ、

木村屋の婆らくがんをコップに入れて氷水でとかして召し上れ、暑さがどこかへ逃げてしまひますよ

やがて三味線をひき寄せた吉野が忍び駒で『忍ぶ戀路』をひきはじめる　彌『どうだナ吉野殿、まア三味線を置いて何か召上がつたら…　吉『左樣でございますかでは頂戴をいたします　彌『栗のきんとんを召上がれ　吉『きんとんも結構でございますが、こんな物を頂くと胸が焼けます　彌『ではうまにを……　吉『私はこちらにある鰻の蒲燒きを頂きます、これが大好物でございます』

夏の樺太を見て來た話

港灣總會から長尾理事官歸る

先般北海道で開催された第三回港灣協會總會へ出席しついでに樺太を視察して廿六日夜一ヶ月振に歸城した京城府の長尾內務課長は樺太視察の感想を語る

樺太は大泊から上陸して豐原榮濱眞岡等鐵道沿線を巡歷し各主要都市の狀況を見物したが流石に新開地の色彩濃厚で行政態は全然施設のない土地に計畫をたてるのであるから京城のやうに何百年も古い歷史を有する都市に比べると何にもさし障がなくて

存分に切廻

すことが出來るだから彼地の都市計畫の如きも白紙に圖面を畫くと同樣理想通りにやつて行けるのだこの點では樺太の行政官は非常に氣樂な譯で自分もそれには羨ましく思つたが經濟狀態はあまりよくない、海產物は非常に豐富であるが何分未だ十分に投資されて居らず工業と言つてもひとつ大きなものがある位でそれも材料の紙の原料を造るパルプ工場の大があと二、三十年たつと切れてしまふといふから心細い次第だ特に奇異に思つたのは

彼地の土人

に特別の保護を加へる爲土人の部落には絕對に內地人を入れさせないことにしてゐるそれはかつて內地人の惡い者から土人が苦しめられた苦い經驗に懲りた爲め土人には土人だけの世界を與へることにしたものであつて土人の部落を通る鐵道の驛の如きも驛員から驛子まで全部土人づくめになつてゐるその風習は漸次內地人の生活狀態に同化し今日ではアイヌ人らしい特徵も大分無くなつてゐる、女の入墨のやうなものでも今日では全くすたれてしまつてゐる

平北龍川泥海と化す

洪水と大潮で

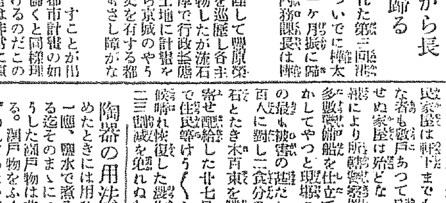
【新義州電報】本月廿五日朝まだきより降りしきる大雨に鴨綠江はいやが上に增水し暴風は吹き荒み恰度大潮とときて激流こと大にたかひ廿六日午前十一時廿分揚市面江岸一帶の堤防約二千間は怒濤に浮まれ嚙ちり取られ江水氾濫し沿岸一帶みなぎり忽ち全土泥海と化し住民家屋は軒下までも浸水せる悲慘な者も數戶あつて床上床下に浸水せぬ家屋は殆どない狀態である急報により所轄警察署長、郡職員等多數警備船を仕立て飛沫風波をおかしてやつと現場に急行し罹災民の最も被害の甚だしき者百戶、六百人に對し二食分の糧米數俵廿五石とたき木百束を隣接楊市から取寄せ配給した廿七日も大潮なので住民等けう〳〵として居るが天候晴れ恢復した農作物の被害は約三萬圓に達し三十町歩は全滅を免れぬらしい

陶器の用法

瀬戸物を求めたときには用ひはじめる前に一應、鹽水で煮る。熱湯の冷えるまでそのまゝにつけておく。かうした瀬戸物は非常に丈夫である。瀬戸物をふく時には、必らずぬれてゐない布でふく。ぬれた布でふく時は、陶器のつやがなくなるばかりでなく、水垢が早くたまる。水垢は海綿に石鹸をつけて洗ひ、もしそれで美しくならぬ時は、灰を入れた水で煮たらよろしい。土瓶は實によく壞れ易いものである。とくに火にかゝる尻をよくふいてから火にかけぬと弱いばかりでなしに直ぐに壞れてしまふ。

聯珠必勝法　（34）

（八四）第十五番



（三四）反對八『はにほ』

八月卅一日

（舊曆七月廿四日）▲火曜 ▲二黑 ▲暗劍未申 ▲翌宿 ▲壬辰 ▲赤口 ▲戌

▲二黑▲無茶苦茶なことある日、總て控目にして安全を計る、東と南と北が吉
▼三碧▲投機的の事に手を出して大失敗を招く日、西と東と壬が吉
▼四綠▲我儘を通したがる日それでは面白く行かぬ、巽と乾と壬が吉
▼五黃▲外出はよくて實際は苦しい、新事業は見合せ、東と南と北が吉
▼六白▲勝利に惑なり來る日、概ね進
ほど大利を占む、艮と庚と壬が吉
▼七赤▲目上の引立を得るの日、して働いて有利、巽と庚が吉
▼八白▲如何に焦つても平凡に終り易い、失物用心、東と南と丙が吉
▲九紫▲日頃の望み叶はぬといふ事なし、待人は來る、東と南と丙が吉
▲一白▲働き甲斐ない日、總て組金其他新計畫凶、南と北と庚が吉

東亞牧場　太正堂醫學主場（電話二五二番）
全乳　▲李王職御用　▲鐵道御用病院　純粹

◎產婆募集　別科生徒募集　福岡產婆學校　福岡市　內務省指定

專門診療　ばい毒　りん病　よこね　かんそ　毛ぎれ　ふき出
●急性慢性淋病、睾丸炎　●梅毒第一期、第二期、第三期　●包莖整形外科、痔疾　●生殖器機能障害不感症　●婦人科、花柳病科、特設　▲血液尿檢查毎日診察　朝九時ヨリ夜九時迄
京城黃金町一丁目　仁壽堂醫院　電話本局一六六〇番

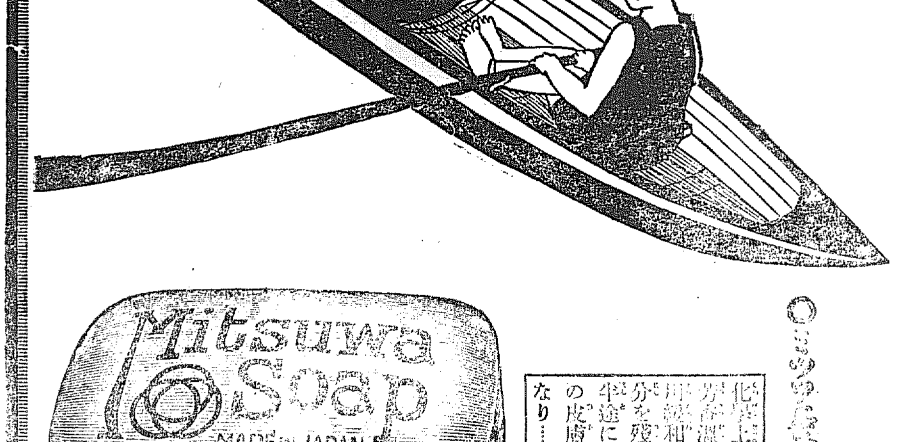
演藝案內

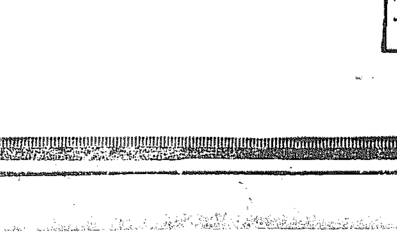
喜樂館　三十一日火曜日ヨリ三大優秀名畫大興行　日活會社獨派時代劇　若山治監督　悲壯新史　刀下の白痴　六卷　主演兒島三郎、櫻木梅子、市川市丸、辻峰子　パテー社提供　宇宙粉碎的大哄笑映畫　アンシエテツド、エキチピータス映畫　大自然活劇　雪の登るアルプス　七卷　好漢ダグラス　マツクラリン大脫線珍演　日活會社新劇部超特作　原作陸軍中將四川虎次郎閣下　監督三枝源次郎　軍事活劇　忠勇義烈　吉岡大佐　八卷　南光明、浦邊粂子主演　山本嘉一、市川春衞、外福岡撮影所新劇部總出動

黃金館　東亞　共同　八月二十五日封切　大パラマウント會社提供　大喜活劇　デブのサロメ踊　全篇　名優ヴアスタ、キートン君主演　世界名物男デブ君主演　東亞キネマ甲陽スタヂオ特作　合同大映畫　本年六月五日東京山階宮邸に於て各宮殿下御台覽の榮を賜ふ　軍事大悲劇　報國の心　全八卷　主演根津新、大岩榮次郎、綾小路雅子、千種百合子　東亞キネマ等持院超特作　有名なる奧州白石に於ける宮城野しのぶ姉妹の仇討咄し　孝女敵討乙女椿　全九卷　主演村田宏壽、淺間昇子、關操、國島晴峰

中央館　マキノキネマ　八月三十一日ヨリ避暑納涼大興行　聯合映畫藝術家協會特作　監督內海本濟　大喜劇　八公　全七卷　喜劇界の覇王會我廼家五九郎主演　大フオツクス社超特作　監督ヘンリーオツトー氏　美と詩とローマンス　女神の大宮殿　全七卷　名花メリーフイリツピン孃主演　マキノプロダクシヨン超特作　原作監督高見貞衞氏　時代劇　大劍戟　狂へる魂　全六卷　武井龍三、渡邊綾子主演

大正館　◎八月廿五日より超特別興行　勝利の名映畫大公開◎　ブレフアードの名映畫ゼームスヒホカン氏監督　社會劇　エリオツト、テキスター氏マガレツト、リウ井ングストン孃　命を賣る男　六卷　松竹キネマ特作　小唄映畫　水郷哀話　正木不如丘氏原作（木賊の秋）翻案　ベニスの船唄　七卷　佐々木清野、武田春郎、秋田伸一　阪東妻三郎プロダクシヨン　原作監督志波西果　阪東妻三郎の久々振りの三尺物映畫　大俠客史　國定忠次　十卷　阪東妻三郎主演　森靜子、五味國枝、中村琴之助





（浴用大形ミツワ石鹸）

常に第一位　○ミツワ石鹸

進みに進む

衛生、美容、經濟等の在らゆる點から觀て、常に理想の石鹸たるを期するが故に、寸時と雖も其努力を止めない我が○ミツワ石鹸は、層一層親切な研究の行屆いた、優秀第一位の石鹸として、益々大方の御賞用を忝なふしつゝあります。即ち、近くは彼の權威ある化學工業博覽會に於ても亦名譽賞牌を受領した所以でございます。

○ミツワ石鹸の特徵
化學上の純石鹸たるは勿論……芳香高雅……泡沫微細……作用溫和……洗滌に際して石鹸分を殘さず……溶解性適度……半途に溶崩れず……特に邦人の皮膚毛髮の洗滌に最適の質なり……最も家庭經濟に適ふ……

本舖、東京　○丸見屋商店

[illegible]
三年九月二十二日から[illegible]安東の[illegible]出張所を自宅に設置し本年八月三十一日[illegible]
[illegible]の如くである
[illegible]から發表
廿日午後八時北京[illegible]付出發し[illegible]

仲裁案成り 朝鐵新重役決定
社長大川平三郎氏 副社長福原俊丸男

【東京特電】總督の席上決定した重役の顔觸れ左の如し

社長 大川平三郎
副社長 福原俊丸
取締役 渡邊嘉修
同 山本繁松
同 土屋新兵衛
同 武和三郎
同 東條正平
同 長谷川太郎吉
同 鈴木寅彦
同 趙鎭泰

の都合十名にして常務取締役は未定である

仲裁役立つ

氏があづかることゝなるはず。
東上中の渡邊鮮鐵會頭より朝鮮鐵道會社總會につき朝鮮鐵道促進期成會支部あて左のごとき電報あり
朝鮮鐵道株式會社の爭議は改革派鈴木萬次郎、長谷川太郎吉氏、非改革派の渡邊嘉一、鈴木寅彦氏、中立の渡邊定一郎の五名、議長指命の詮衡員となりて取締役を選定する仲裁案成立した

京城駐在常務 山本繁松氏

新重役の顔觸れ決定の結果京城駐在常務は現東京支社主事山本繁松氏にして東京支社には長谷川氏が就任

朝鐵總會 取締役の詮衡

朝鮮鐵道會社は三十日東京鐵道協會において第十一回定時株主總會を開き八分配當案重役改選の件を附議した

不二興業 未拂込を徴收
運轉資金充實のため 本年十二月頃實行

不二興業會社は從來の方針として各地に水利組合を新設し着々その實績を擧げてゐたが今回運轉資金の必要に迫られ未拂込を徴收する事になり殖銀の應援を得て着々施行中であるから遲くも本年末までは實現するべく見られてゐる即ち同社現在の資産狀態は資本金五百萬圓の內拂込額二百十萬圓社債並に殖銀借入金五百六十萬圓合す八百二十萬圓でこれ等は
▲益沃水利 一千九百五十町步
▲大正水益 四千二百七十町步
▲中央水利 二千五百町步
▲全北農場 一千三百町步
▲群山市街地 一千六百町步
に固定し今後の運轉資金に必要を生じるのでこの際未拂込二百九十萬圓を徴收するといふのである

新資金の用途

會社所有水利組合は開墾進捗し土地改良事業は着々進んでゐるので同社では今後專ら農事改良に意を注ぐ方針をたて耕地一萬町步に對し段當たり十二圓の金肥を施すとすれば百二十萬圓の資金の必要を生じ二十萬石の增收を豫想されてゐるので新資金はこの方面に振向けられる事になつてゐる

金融擔當重役

事業實績進むにつれて金融擔當重役の必要に迫られてゐる同社は近く金融に造詣深き某氏を聘し專務取締役として金融を擔當せしめ、藤井社長は事業方面とそれぞれ分擔業務の圓滑をはかることになつてゐる

副總裁後任 日銀系か

鮮銀副總裁部實之助氏の後任問題は未だ詮衡の議に上らざる樣なれど病中すでに氏の立つあたはざるを知つて大藏日銀當局間において何等かの腹案ありしもの▲如し

新公債 米國の反對

【北京電報】米國公使は支那政府の新公債發行に關し關係國公使を非公式に招集し共同抗議提出の協議をなし支那側では國庫券と稱するも實は公債にして關稅收入擔保の其の既入公債基金各國の債務に影響すると極力これが發行に反對する意向であるこれに對し支那政府は本日特に非常閣議を開き外交、財政兩總長等集合後策を協議し中秋節切拔け策として出來る限り壓服的に諒解を求むる方針に決した

利率 農改資金 七分九厘か

土地改良資金に比して著しく後れてゐた農事改良資金は展開の結果漸く東拓三半殖銀六半(金融組合分を含む)の割合にて近く入手することになつてゐるが右利率は五分一厘でありこれに四百萬圓の手持資金(七分八厘見當)を加へるから一分の利鞘を加へて七分四厘となるのが原則であるが農事改良資金は土地改良資金と違ひ危期かつ無擔保式でその間危險率を見込まれ殖銀、東拓の貸出は七分九厘見當に內定した模樣である

支那には弱氣 日本には强氣に

【東京電報】駐支露國大使ラカ[illegible]ンは赴任の途中北京に[illegible]日本を經由[illegible]に決定し又西歐[illegible]の駐日大使[illegible]語るものである[illegible]政府は日本の國援に頼み[illegible]たがこれをロシアより見ればコップ氏の活動は政府の援助と反する[illegible]日本と反對に[illegible]ハンセン氏の[illegible]使は訓令中であるが支那に對して[illegible]は日本と反對に先後數くは推就[illegible]

士改資金 貸出開始 九月初めより

土地改良資金はすでに殖銀、東拓の手に渡され兩者は事業遂行の分擔決定と共に貸出しを開始する事になつてゐるが右は當局に於いて來る九月一日より三日間開催の內務部長會議に諮りその上ステートメントを發表し貸出を實行する段取りになつてゐると

釜山鎭埋築 株式を避け合資組織か

【釜山電報】釜山鎭埋築會社創立出資金盜用問題の結果朝鮮郵船會社の大池忠助および山上支配人の兩氏は二十八日朝釜山發東上したが埋築會社は株式組織とせず合資組織となるらしく淺野側は埋築物件投資を主張してをりこれが協定成立までにはなほ多少の曲折を見るであらうと

朝窯解散配當 一株二圓の割

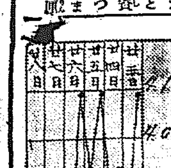
朝鮮窯業會社は昨年末三圓の第一回解散配當を行ひ爾來清算を急いで九月十五日永登浦において株主總會を開き一株二圓の解散配當を

經濟タイムス

◇對米爲替續落、しかし悲觀は無用び四十八ドル確保は近い內、
◇蠶種組合法制定につき農林省研究を進む、順調に行けば來議會に提出、
◇上海の內外綿またストライキ、圓役苦力まで卷き込まに、上海ストライキといつてもよくなつた、
◇內地米作況、平年作より稍良好とあつて株式もグッと上伸した、ための水橫の槍と一時拔いたやうなもの
◇大每社員竹越三叉氏、近ごろ自作農助立を紙上に發表
◇英國炭坑罷業の餘じん尙消えず

米界指針

今度生れる十一限といへば新穀の出盛り手に納會をつげる米とて十限に躊躇せし者まで安心してうるから大下鞘を豫想されるのは何等異とするにおいてすでに大下鞘を叩き今又十一限に百四五十丁の下鞘を買込まんとする人氣が果して正當であるかどうか無理秋相場は大下鞘を動機として暴落せり例證は過去幾何あるか知れないのでこの大下鞘が必ずしも不合理とはいへない
◇しかし鞘の減利といふものは案外馬鹿に出來ないものである上鞘といひ下鞘といひ極端に擴大した場合くろうと筋はその鞘の隙を利用して活動するものである現に阪地の買方に主力旗の翻る據ち漸次增加しつつある事は要するに鞘關係から來たものといふの外ない殊に相場は安いからといふて下げ步調のみ踏襲するものと見れば大に事が間違ふ
◇下げ相場にも上がり上げ相場にも下げがあるその微妙なる變動を無視して餘り一直線の相場を豫想するときは反動作用をおこすものである現在の賣方が頭上の好順よりなほ連續的暴落を專念してゐるのは隴を得て蜀を望む類であるまいか
◇豐作に眩惑して暴落相場が直面にあるやうも步へ賣手を緩めない態度は堅強の何れも陷し易き通弊であるけれどやがては賣過ぎのとがめを招來すべき禍根を培養しつゝあるものと觀測せしむる(六十一會)



振替貯金

七月中京城府內各局所取扱に係る振替貯金受拂高は拂込口數八千二百五十八金額四十九萬九百卅八圓拂出口數六千四百五十六金額四百九十一萬千百卅七圓にて之を前年同期に比すれば拂込口數九分同金額三割三分六厘拂出口數一割八分四厘同金額四分何れも增加してゐる

舊補助貨引換高

全鮮各郵便局所で取扱つた舊補助貨幣の引上高は本年五月及び月中に百五萬一千四百八十三個金額九萬九千二百六十七圓十六錢五厘であつて外に二千六百三十六枚六百八十八圓四十錢の小額紙幣を引上げた

鮮券膨脹

鮮銀券は本日發行高七千二百六十萬圓、正貨準備二千四百二十萬圓と前日發行高百十萬圓を增しいよいよ增發期に入つた、しかして九月中旬以後は八千萬圓臺に增加し限外發行を見るべく鮮銀側では豫測してゐる

臺銀配當

臺灣銀行は九月一日東京に於いて定時株主總會を開き五分配當案を附議する筈

手形交換週報 自八月廿三日至廿八日(單位千圓△は減)

種別	枚數	金額
小切手	一二、三二八	四、八八
爲金爲替	七五〇	八九一
約束手形	一、一一九	五七〇
政府預金	九四三	八五七
郵便爲替	三、三二六	七六八
公債償券		
雜證票	五九七	七一四
合計	一九、〇六三	八、六九一
比前週	△四六三	一、〇〇〇

日佛關稅改訂實施

日佛關稅條約は本年三月改訂せられたがその施行期日は今日まで延期されてゐたが愈々此の八月廿九日から實施されることに決定し卅八日までに內地の港に入つたものは舊稅率に依りその後のものは新稅率による旨公布された

◎株式◎ 續騰

前場 休日前好調を見せ今朝阪地の續騰を入れ愈々立直りと見られて人氣は好いが警戒氣分濃厚マバラ賣物ひの氣味にて商制步々からざるも押目買氣分に大新五圓三十錢鐘新三圓六十錢と鐘保京取は變らないが殘りに大引▲京取保合▲大新一圓高▲鐘新一圓高

後場 阪地の一と息を入れ賣買共見送り目立つた手口なく結局大新四圓九十錢と小甘く鐘新京取は變らず閑散裡に大引▲京取保合▲鐘新保合▲大新四十錢安

鐘新振はず

人氣株の好調を告ぐるに至つた一面鐘新株も定並に利廻り關係等から先高を見越されて居るが當所は依然警戒氣分にて今朝も一圓方昂騰したが寄引二本の付値があつたのみで至極不氣乘である

◎期米◎ 好順賣優勢

前場 三十三圓四十錢と寄付大阪高に六十二錢と縮りたるも好順の賣物嵩みに仲値み五十錢と押して引

後場例休

仁川期米市場は本日例休內地各市場も同樣である

新甫內氣配

新甫十一限は新穀の出盛期なるが爲め下鞘發會は每年の例なるが本年は好順と豐作氣の漲れる上阪地との鞘が著しく縮少せる關係上阪地の百餘丁の下鞘人氣に對し當所は百四五十丁の下鞘見當を唱へられて居る

二百十日 內鮮無難

新甫の發會日は二百十日の厄日に當る事と強氣共に天候の如何を氣遣つて居るが仁川觀測所の豫報によると支那內陸の高氣壓は南方に向つて活動しつゝある爲め鮮內各地の天候は概ね晴朗で本年の二百十日の厄日は內鮮共に異常あるまいと

次は正米崩

過去の例に徴すると正米が先に崩れた年は定期が後から鞘寄せを爲し又定期が先に安値を出した年は正米が後から鞘寄せ的暴落を演ずるのが常で本年は定期が先に崩れた事とて今後正米の一暴落は當然の順序であるが定期は旣に人氣が先走つて居る丈例令正米の崩れかあつて此上定期を牽制する丈の力はあるまいと云ふ玄人筋もある

有力筋買出動

先限の俵合せを見ると賣方五店に買方五店の五角取組であるが從來賣建のみの金太が金鋼賣越となつたのが聊か注目されて來たのは新規有力筋の買出動らしく其他丸ウも弗々先限に買進み來る樣にて取組の內容は客賣の地場と主力筋の買と云ふ手振りを以て越月した

各地新甫氣配

新甫十一限の各地內氣配は大阪神戶は共に一圓乃至一圓十錢東京七十錢〇石七八十錢方何れも下鞘見當

◎正米◎ 次第弱り

京城 買人の高値見送りと弗々の出廻りに引續きヂリ安步調を辿り丸キ三等三四圓八〇四等三四圓神力三三圓四〇見當を唱へ此尚思はしき買人なく籾も一厘安の殼良十錢八厘在來種十錢二厘唱へである

仁川 丸キ角チ三等三四圓一八〇四等三四圓二〇神力七十錢九厘在來種七十錢七厘一等白三九圓六七〇見當なるが地場當用日と京城筋の弗々買にて依然取引は振はない

定期米賣買 並 精米部
大勢上は愈々三大厄日に直面せんとす雨か風か今後に起る變動こそ斯界の勇士が痛快なる勝敗の甘夢を味ふ絕好の機會である多少に拘はらず御用命を乞ふ
營業案內御申越次第呈送
力武商店
仁川本町二丁目
電話(一八〇・七二四・二七五)

在米減少

仁川在米は前週に比し合格米三千三百五十三叺減少し地廻米千五百六十叺の增加にて前週千八百叺の減少であるが去二十七日現在高如左
合格米三七、一七三叺▲地廻米二一、三三五五俵▲白米二九九叺▲籾五、三二九叺▲粟一、三一四袋▲大豆一八、二九一叺▲外米三、六三〇袋▲モチ一八〇袋▲蠶繭モチ六八二袋

新籾初取引

今朝安城早稻神力新籾十五俵一斤九錢五厘替へにて天安金谷商店買仁川阪田精米所買に初取引が行はれた

◎株式(卅一日)

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	二九・二二	―	(二九・三三)	二九・二二
京取 後	二九・三三	二九・三三	―	―
鐘新 前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 前後	[illegible]	八六・〇	[illegible]	[illegible]
同新 前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前後	[illegible]	八・六	[illegible]	[illegible]
朝新 前後	[illegible]	一七・六	[illegible]	[illegible]
三新 前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮新 前後	[illegible]	一三・〇	[illegible]	[illegible]

算定と月步

銘柄	算定(圓)	代引(仮)	日步(錢)
京取	二九・〇〇	一、〇九〇	・二〇
大新	一二四・〇〇	一、二三〇	一・五〇
鐘新	一〇五・〇〇	一、二二〇	一・七八
仁取	八六・〇〇	一〇	・一六
同新	三二・〇〇	[illegible]	・二六
安取	九・〇〇	一〇	・一〇
朝新	一八・〇〇	一〇	・一〇
鮮新	二三・〇〇	二〇	・一〇
東新	[illegible]	二〇	・一〇
久原	六六・〇〇	二〇	・六〇

◎以上日步二日分

長期 米 [illegible] 短期 [illegible] 一六、九九〇? 一、三六〇? [illegible]

東京現株

	寄付	大引
東株	一九七・五〇	一九九・五〇
同新	一八〇・七〇	一八〇・三〇
鮮銀	一七〇・六〇	一六九・八〇
朝鐵	五〇・八〇	[illegible]
東拓	一三・〇〇	[illegible]
新取	二六・九〇	二六・八〇

短期 綿 玉 (東京)

	買方	賣方	賣建玉
京取	六	二	四九
大新	五	六	五九〇
鐘新	四	一	一五〇
久原	三	二	一〇〇
仁新	三	三	一〇〇
安取	一	四	二〇〇

大阪長期

	寄付	大引
東株	二六五・五〇	二六五・三〇
同新	一〇七・二〇	一〇七・二〇
大株	一〇九・〇〇	一〇九・〇〇
同新	一五六・一〇	一五六・一〇
日醬	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]
日鐵	一〇八・九〇	[illegible]
同新	二六・〇〇	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	六七・五〇	六七・四〇

大阪短期

	寄付	大引
東新	一〇二・一〇	一〇二・八〇
鐘紡	三二・五〇	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]

安東株式

	寄付	大引
取新	一五四・四〇	一五四・二〇
久原	六六・一〇	六六・二〇
大阪東新	一八〇・五〇	一八〇・二〇

◎期米(卅一日) ▲仁川

	前場 寄付	後場
九月限	三三・二〇	[illegible]
十月限	三三・五〇	[illegible]
十一月限	三三・四〇	[illegible]

現在組高(出來高) 先限(石)五三、二〇〇石 六、八〇〇 一一、九〇〇
總計 六、四〇〇 [illegible]

仁川 本日前場止 三三・五〇 三三・四一
大阪 三七・〇 三七・二〇

各店俵合せ

中限賣方 金太四一〇〇▲九ウ二四〇〇▲丸カ三〇〇
同買方 九玉二七〇〇▲丸マ二三
先限賣方 ス九五三〇〇▲丸カ三〇〇
同買方 金太二八〇〇▲九玉一〇〇▲丸イ三四〇〇▲丸福三▲丸米一八〇〇▲九ウ五九〇〇▲丸富三▲丸大一〇〇

●東京 ●大阪 ●神戶 ●下關 ●桑名 前場 後場 [illegible]

仁川府海岸町三丁目
桑野仲買店
電話長九二番

●釜山 ●群山 ●大邱 鮮內延べ(卅一日)

[illegible]

仁川穀物出入(三十日)

移入
籾(俵) 一、四九五
玄米(叺) 三、一二一
大豆(叺) 一、八五三

移出
白米(叺) 六、七五〇
二斗入(袋) 一、七五〇
玄米(叺) 一、七五七
大豆(叺) 二、四九〇

株式 強氣弱氣

今朝の阪、高にも一向氣乘がせず只値頃が上つたと云ふに過ぎず花形の京取は付値二本の持合である▲之れに依つても如何に警戒せるかゝ窺はれる譯であるが其反面に仕手の疲弊の甚しいことも爭はれない▲而して昨今の警戒なるせのは株其物に對する警戒ではなくて換言すれば投機をヤル程のお金がない即ち相場其物に對する警戒でかれるものではなく一般の懷具合に開いて見るので一番好い▲此意味今度の相場も意激な〇騰は望まれない

◎商況◎ 上伸期待

三品休會なるも米棉二十日方小安く從つて當地現然も三エー二百六十七圓と一圓安を示したしかし醬ぼんも近づきつゝあり圓瓜の如き品切にて金剛山三エーの賣氣漸增しつゝあれば此の邊が安値として實需に伴ふ上伸を期待されてゐる

綿糸布(聯合會卅日)
▲三エ二六七〇〇▲双口一七〇〇
▲標管二一、一〇〇▲飛犬一二、九〇〇
▲扇面品切▲双ヤ二三、四〇〇

青田踏査【十】

忠南の洪水

(天安)一般に植付時期に降雨がなかつた爲に、天水に頼る畓は植付は著しく遲延し漸く七月下旬に至つて全部の植付を終つた樣な狀態であつた、從つて一萬三千町步の水稻面積中旱害を被つた籾の量も勘減收を免れまい、續いて七月二十一日の大洪水は、郡內各所に大なる損害を被らしめて、畓の流失二百四十二町、埋沒二百九十九町、浸水一千九百二十二町の大面積に及んだ、然れども其の後天候の恢復によつて、稻は稍順調な發育狀況を示して來た、浸水畓千九百二十二町の大部は目下の處大なる損害もなくて平作に至るかとも見られるが長時間浸水の厄に遭つて稻であるから豫想以上の減收となつて來る事であらう、仁州方面の稻は頗る順調な發育狀況であつて今の狀態から推せば豐作であらうと農家は期待して居る、又遲植の稻には各方面とも旱害水害虫に免れた、屯浦陰峰儀に八月上旬から一時浮塵子の發生を見たので郡當局でも頗る憂慮して百方驅除方法について考究し實行中であつたが幸八月二十一日夜半の大降雨と二十三日からの雨とで大部流され之が被害を薄しく減殺した模樣である

大豆

(頭間へ)端物ながら弗々買望みありて明日來襲分氣配立直り龍山三等一八圓六七〇迄手合せ行はれたが今朝は稍行詰まりの體にて唱へは持合ながら底意は軟弱である

青果(南大門市場卅日)

▲キャベツ十貫七圓五〇蓮根同一一圓▲ナス百本四〇より一圓▲馬鈴薯十貫一圓四〇より八〇▲甘藷同五圓五〇▲山葵同六〇圓▲ツクネ同一九圓▲長芋同一五圓▲生姜同六圓五〇▲大根同四〇より一圓二〇▲人參同八〇▲南瓜同二圓八〇▲玉葱同二圓三〇▲ゴボウ同四圓八〇▲松〇一貫一〇圓▲トマト一貫三〇▲西瓜十貫五圓▲眞瓜百本六圓乃至八圓▲芭蕉十貫八圓より一〇▲桃一圓八〇より三圓五〇

外糖

キューバ實物休會▲ジャワ糖八日限一一ギルデ丁度▲倫敦糖八日一三志八片丁度

正米標準値

丸キ四等 三四圓三〇
白米卸値 四一圓五〇

株式賣買
大阪竹原商店 朝鮮總特約店
京城現株取引市場仲買人
新田耕市商店
京城府黃金町二丁目
電話二七〇、五七〇、一九六 本局三二六、自宅三九〇

鮮魚(京城魚市場卅日)

十貫に付圓▲タイ四八▲小ダイ六五▲〇エビ一二五▲小エビ六五▲サバ八▲サワラ二四▲沖サワラ二〇▲サゴシ二四▲アヂ一三▲コノシロ一二▲メバル一八▲アナゴ二一▲ヒラメ一八▲タコ一六▲スズキ二八▲ハモ三〇

●橫濱生絲

前場寄 一七二〇 / 後場寄 一七一九〇 / 後場引 一七一八〇

●大阪砂糖

前場寄 二三・四八 / 同止 二三・五一 / 後場寄 [illegible]

●砂糖現物(日盛ST)

前値 二三・七〇 後値 二三・六〇

●[illegible]

昨日後場寄 前大引 ▲本日前場寄 同大引 一四八七 一四九三 一四九〇 一四九一

大阪綿絲 休會
大阪砂糖市場 休會

海外經濟電報

倫敦銀塊 二八片十六分の十五
英米爲替 四弗八五仙四分の一
米 棉 二十錢安
印 棉 休會
スチール株 一五一弗八分の一
アナゴンダ株 四九弗四分の一
紐育銀塊 六二仙八分の三
日米爲替 四十弗八分の七
米 棉 ストリツクト ミッドリング
現物六二圓 先物六二圓

鮮銀帳尻

發行高 [illegible]
正貨準備 [illegible]
保證準備 [illegible]

日銀帳尻

發行高 一、二一三、一三〇 增
正貨準備 一、〇五八、一三三 減增なし
限外發行 三五、一九九 增
貸出高 三〇八、七三六 增

內地コール

東京 翌日拂 一、八〇より; 無條件 一、九〇より; 七日拂 一、八〇より; 月越 一、五〇より

對外爲替(鮮銀建値)

電信 一志二片八分五
紐育 四七弗四分三
上海 六七兩二六分七

京城手形交換高(三十日)

枚數 三、三九七枚
金額 一、八八七、八九四圓

銀行取引停止處分

▲觀水洞一四七栗花洋行 石塡勇
▲南大門通四ノ一六 朱榮晩

株式現物專門
大原現物店
京城明治町三丁目
電話本局一九九三番

各地の天氣 (三十日)

東京曇天 大阪晴天 下關晴天 釜山晴天 大邱晴天 群山濛照
木浦晴天 仁川濛照 平壤晴天 安東晴天 奉天晴天 大連晴天

福 通信 第六十六號

三大厄日を中心とする 九月戰の興敗何れか

八月戰は賣方に勝利の榮光を獲されたるが今度生れる十一限即ち九月戰は强弱何れが痛快なる戰勝の甘夢を味ふべきか無論神ならぬ身の豫斷を許さないも十限に大下鞘を賣込み今又十一限に百四五十丁の下鞘發會を豫想する向の多きは頭上の好順に基く豐作氣分濃厚の結果と云ふ外ない此意味からすると未だ今後に幾多の大厄日を控へ而かも作柄の良否を決するのは秋日和の如何に待つ所多き今日賣方が餘り目先の事情に陶醉し過ぎた傾がある尤も秋相場に對しては大下鞘を動機として暴落せし例證は過去幾多あるか知れないので必ずしも不合理とは言へないけれどそれは今後の天候が順調に經過してこそ其理想賣が事實となつて現れるもので若し惡天災に出會し作柄を悲觀することになると賣方が鞘も貫も買方に喰はれる場合が尠しとせない何れにしよ此の大下鞘賣が果して至當であるか否やは今後の天候如何に依つて決すべきは勿論九月は三大厄日を中心としての戰ひ丈けに如何なる變化を演出するかは興味深き謎にして斯界の士は此の機を逸する勿れ

各道の作柄

朝鮮の作柄狀況に付き各道の農務課が最近調査せし所に依ると左の如し

慶尙北道 植付終了後の天候は良好にして稻の發育は最も佳良である豪雨に依る被害もなく目下の所收穫は平年作以上の見込みで在殘米は前年に比し豐富にして八月より十月迄の移出餘力は七萬七八千石と豫想され同管內に於ける施肥量は前年に比し大豆粕百萬枚增加の見込であると

全羅南道 植付は七月二十日迄に全部終了せしが其後雨天續きの爲め稻の分蘖が比較的少なく稻徒長軟弱の感ありしも八月中旬頃より天候の恢復と共に氣溫が著しく昂上せしかば作柄は大に見直し目下の所平年作以上の收穫をなし得るものと豫想せりと

全羅北道 同管內に於ける植付は無事終了せしも其後降雨勘き天の日數多かりし爲め稻の分蘖稍劣る嫌ありしも八月に入り天候の恢復と共に氣溫も著しく昂上せし爲め一般に良好なる發育を見るに至れり七月下旬に於ける豪雨の被害は浸水面積約六千七百町步に亘りしも全く被害面積は一千七百町步にして此の損害二萬三千內外の見込み收穫は天候が此儘順調に經過せば平年作以上に達するは豫想に難からずと

慶尙南道 植付後の天候佳良にして豪雨に依る被害も大したことなく稻の發育は極めて良好である收穫見込みは目下の狀況より推定すると平年作以上は疑ひなき所で同管內に於ける殘存米高は二十五萬石の見込なりと

忠淸北道 本道の植付は七月中旬後の降雨に依り漸く全部終了せしも例年に比し著しく遲延せし爲め生育後れの傾きある所に七月下旬より八月上旬に亘る連日の降雨にて稻の分蘖を阻害され窒素徒長軟弱の箇所勘なからざりしが中旬後の天候恢復にて稍見直すに至つてゐるも豪雨に依る被害面積五千五百八十餘町步に達し此損害額九千一萬餘圓內外の見込なれば前年に比し幾分の減收は免れざるものと豫想され尙同管內より今後十月迄に移出すべき米の數量は一萬石內外の見込であると

忠淸南道 植付後の天候降雨續きの爲め稻發育稍良好ならざりしも八月中旬後の天候恢復に經過せは平年作は得る見込豪雨に依る被害程度は水稻約百八十二萬圓內外の見込ならんと

平安南道 本道は例年六月下旬迄に全部植付を終るも本年は旱魃の爲め著しく遲延し七月中旬の降雨に依つて漸く植付を完了せし狀態なれば一時は非常に憂慮せられたるも八月に入り天候の順調と共に作柄は大に見直し成育は特に良好を續けてゐる又豪雨に依る被害もなく目下の所收穫見込は五十萬石內外で先づ平年作の豫想である在米は今後道外へ搬出すべき數量約二萬石內外の見込であると

黃海道 六月末日迄・植付(畓面積十三萬二千町步四割八分)せられたるも旱魃の爲め生育を阻害されしが七月上旬の灌雨に依りて蘇生し一方旱魃の爲め植付不能となれる畓も大に進捗し九割七步を完了せり而して其間豪雨ありたるも旱魃の損害とて水害もなく殊に八月中旬後の好順氣は稻の發育を良好ならしめ晩稻の如き著に良好なる成育を遂げてゐる豪雨に依る被害は浸水面積三千四百町步に達したるも速に減水せし爲め收穫不能と見るべきは極少面積にして被害も極めて僅少なりと收穫豫想としては平年作の見込みにて在米高は今後十月迄の移出餘力約二萬三千石見當なりと

咸鏡南道 植付當時適順にして稻の分蘖を旺盛ならしめ極めて良好なる作況を呈したるも七月下旬より八月上旬に亘り降雨續きの爲め多少發育を阻害されしが中旬後の天候恢復で再び作柄を見直すに至りたれは今後大した暴天災に出會しない限り平年作を下ることはあるまいと豫想せりと前年の實收高四十三萬石

仁川期米 福

仁川米豆取引所仲買店
小林仲買店
仁川本町三丁目
電話 長一〇七番 長五八番 長五九番 七二〇番 一〇一二番